

# 下野市子どもの読書活動推進計画（第三次）

～子どもの豊かな心の育成と地域文化の向上を目指して～



平成 31 (2019) 年 1 月

下野市教育委員会

## 目次

第1章 子どもの読書活動推進計画（第三次計画）の策定に当たって.....	1
1. 子ども読書活動推進計画の趣旨.....	1
2. 第三次計画に向けた計画策定の動向.....	1
(1) 国・県の動向.....	1
(2) 下野市の動向.....	1
第2章 これまでの取り組みと課題.....	2
1. 第二次計画の取り組み.....	2
(1) 第二次計画の事業の取り組み.....	2
(2) アンケート結果に見る下野市の子ども読書活動について.....	16
(3) 第二次計画の指標の達成状況.....	27
2. 第二次計画の成果と課題.....	28
第3章 第三次計画の基本的な考え方.....	29
1. 計画の目的.....	29
2. 計画の推進の指標.....	30
3. 計画の対象と期間.....	31
4. 計画の進捗状況の管理.....	31
第4章 子どもの読書活動推進のための具体的な取り組み.....	32
【基本方針1】 家庭における子どもの読書活動の推進.....	34
【基本方針2】 保育園・幼稚園等における子どもの読書活動の推進.....	35
【基本方針3】 学校等における子どもの読書活動の推進.....	36
【基本方針4】 図書館・地域における子どもの読書活動の推進.....	37
《参考資料》.....	43
◎アンケート及び調査結果.....	44
◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱.....	56
◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会名簿.....	59
◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会専門部会名簿.....	60
◎子どもの読書活動の推進に関する法律.....	61
◎国・第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」の概要.....	64

## 第1章 子どもの読書活動推進計画（第三次計画）の策定に当たって

### 1. 子ども読書活動推進計画の趣旨

子どもたちは読書を通して多くの言葉と知識を学び、深く考える力を身に付けていきます。読書は感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにするという、人間的成長に欠かせない要素でもあります。

国は、子どもの読書活動を推進し健やかな成長に資することを目的として、平成13年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」を制定しました。平成30年4月には「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画（第四次計画）」を策定。法第2条（基本理念）に規定されるように、「すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができる」環境の整備を実施することがこの計画の趣旨です。

### 2. 第三次計画に向けた計画策定の動向

#### （1）国・県の動向

平成29年度で国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第三次計画）」の計画期間が終了しました。また、国では平成11年12月に「図書館法」一部改正、平成17年7月に「文字・活字文化振興法」の制定、平成18年12月に「教育基本法」の改正、平成19年6月に「学校教育法」の一部改正、平成24年12月に「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」の改正、平成26年6月に「学校図書館法」の一部改正等、子どもの読書活動に関連する法制上の整備を実施。平成30年4月には5か年計画の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第四次計画）」を策定しました。

栃木県では平成30年度に「栃木県子どもの読書活動推進計画（第三期計画）」の計画期間が終了することから、第四期計画を平成31年3月に策定する見込みとなっています。

#### （2）下野市の動向

「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第2項では「市町村は『国の策定した基本計画』及び『県の策定した推進計画』を基本とするとともに、当該市町村における読書活動の推進状況等を踏まえ、『市町村推進計画』を策定するよう努めなければならない。」と規定しています。これを受けて平成21年3月に5か年の第一次計画、平成26年3月に5か年の第二次計画を策定し、平成28年4月には子ども・市民の読書活動を推進するため「下野市図書館基本計画」を策定しました。

子どもの読書活動推進計画は、平成30年度で第二次計画期間を終了することから、第三次計画の策定委員会を開催し、国の第四次計画や栃木県の第三期計画を基本に計画の見直しを実施し、併せてこれまでの検証を行うため、平成30年7月に市内の小学2年生・5年生、中学2年生、幼稚園・保育園の保護者を対象に「子どもの読書活動に関するアンケート」を実施しました。

## 第2章 これまでの取り組みと課題

### 1. 第二次計画の取り組み

#### (1) 第二次計画の事業の取り組み

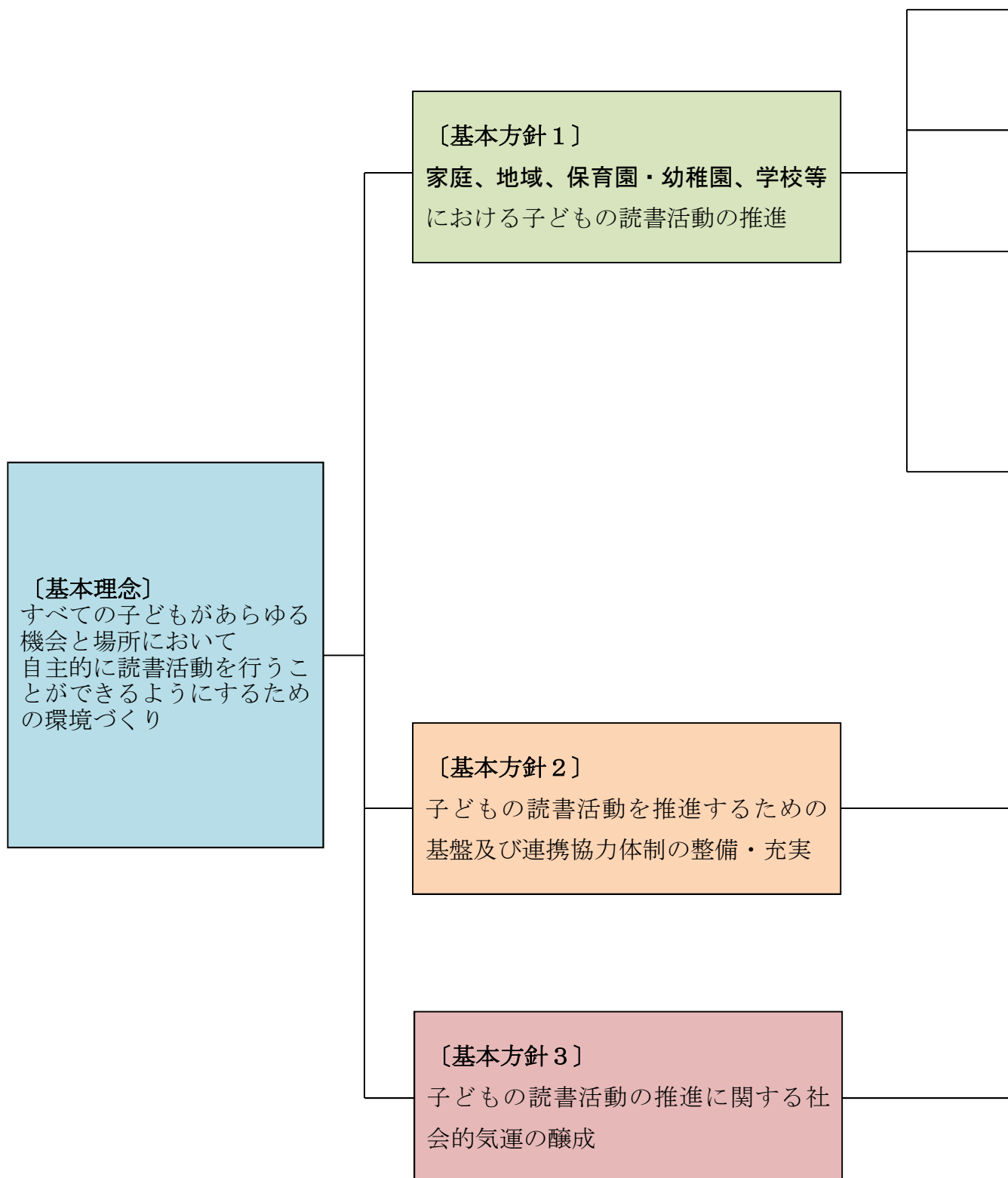


図1 二次計画の施策体系

推進方策	具 体 的 方 策	
1. 家庭における子どもの読書活動の推進	①ブックスタート事業を通じた家庭での読み聞かせの推進 ②乳幼児健診での読み聞かせの実施と保護者への啓発 ③図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供 ④「誕生日に本をプレゼントしよう」運動の展開 ⑤家庭教育講座等での保護者への啓発	
2. 地域における子どもの読書活動の推進	⑥ボランティアの活動場所の拡大 ⑦児童館・学童保育・公民館に対する優良図書の団体貸出しの実施・図書館のリサイクル本の有効活用	
3. 保育園や幼稚園等における子どもの読書活動の推進	⑧定期的な読み聞かせ ⑨年中行事や日々の集団生活の中での啓発 ⑩園だよりなどを活用し、保護者への啓発 ⑪図書館の団体貸出しの有効利用 ⑫本の素晴らしさがわかる保護者向け講演会の開催	
4. 学校等における子どもの読書活動の推進	⑬学校の特色を生かした読書指導・読書活動の実施 ⑭本を活用した調べ学習の充実 ⑮学校図書館図書標準を基に蔵書の充実 ⑯蔵書のデータベースの充実 ⑰図書館職員やボランティアとの情報交換会の実施 ⑱図書室の利用しやすい環境整備 ⑲ボランティアの活動場所の拡大 ⑳図書館と連携した児童生徒のおすすめ本の紹介 ㉑図書館の団体貸出しの活用・図書館のリサイクル本の有効活用	
5. 図書館における子どもの読書活動の推進	図書館の実施する取り組み	㉒子どもたちの読書のニーズに応じた優良図書・中高生向け図書の充実 ㉓県内図書館等の図書資料の相互貸借の実施 ㉔保育園・幼稚園・学校などへの団体貸出しの推進 ㉕ホームページを活用した優良図書の紹介 ㉖おはなし会の開催 ㉗司書の資質の向上 ㉘広報やチラシなどによる子ども読書活動の推進啓発 ㉙学校図書実務担当者やボランティアとの情報交換会の実施 ㉚図書館ごとに特色のある蔵書の収集 ㉛魅力ある親しみやすい図書館づくり
	ボランティアの育成と支援	㉜ボランティア養成講座の開催 ㉝研修会等への参加 ㉞「子どもゆめ基金」等の情報交換 ㉟定期的なボランティアの情報交換を開催
	子ども読書の活動の推進体制	㊱子どもの読書活動推進体制の整備と運営
6. 普及啓発、広報活動の充実	「子ども読書の日」を中心とした啓発・広報	㊲「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」関連事業の実施 ㊳学校と連携し、職場体験や図書館見学の受け入れ
	各種情報の収集・提供	㊴図書館ホームページの有効活用、情報提供 ㊵各種情報の収集提供、図書館機能の充実
	優れた取り組み、優良図書の紹介	㊶優良図書の推薦・普及 ㊷児童生徒の推薦本リストの作成・配布 ㊸学校と連携した児童生徒のおすすめ本の紹介 ㊹優れた取り組みの紹介

二次計画では施策に基づいて以下の事業を実施しました（P2 図 1 参照）

**基本方針 1** 家庭、地域、保育園・幼稚園・学校等における子どもの読書活動の推進

1. 家庭における子どもの読書活動の推進

施策番号	具体的方策	二次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
①	※ブックスタート事業を通じた家庭での読み聞かせの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、9か月児健診で、ブックスタート事業を継続</li> <li>・図書館発行の「絵本ガイド」などの配布を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9か月児健康診査（月1回実施）で、ブックスタート事業を実施。併せて、図書館発行の「絵本ガイド」を配布した。</li> <li>【実績】 <ul style="list-style-type: none"> <li>H26年度：489人</li> <li>H27年度：518人</li> <li>H28年度：456人</li> <li>H29年度：471人</li> <li>H30年度：440人</li> </ul> </li> <li>・1年ごとにプレゼントする絵本の見直しを行った。</li> </ul>	・健康増進課
②	乳幼児健診での読み聞かせの実施と保護者への啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9か月児健診の読み聞かせを継続して実施していく。</li> <li>・それ以外の母子保健事業でも絵本を用意し、待ち時間に保護者と子どもが絵本に親しめるようにする。</li> <li>・絵本の読み聞かせを通して、赤ちゃんの言葉と心を育むことが、保護者の安らぎにもつながることをPRする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査、親子教室において、保育士による絵本の読み聞かせを実施し、絵本の楽しみ方、選び方等を伝えた。</li> <li>・親子教室の待ち時間に絵本を用意し、親子で楽しめる機会を設けた。</li> </ul>	・健康増進課
③	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の夏、冬休み前に児童・生徒を対象とした図書情報の提供を実施していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木県夏休みすいせん図書、全国青少年読書感想文課題図書、栃木県の先生が選んだ栃木県冬休みすいせん図書、毎月の新着図書をホームページに掲載して情報提供をしている。</li> <li>・『図書館だより』に「10代のあなたにオススメ！」と題して毎月1冊紹介し、『図書館だより』をホームページに掲載している。</li> </ul>	・図書館

※ブックスタート

保健師、保育士、司書、地域のボランティア等が連携・協力して、乳幼児への読み聞かせの方法等を保護者に説明しながら、赤ちゃんに絵本等を手渡す活動。

④	「誕生日に本をプレゼントしよう」運動の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの誕生日に親が本を贈る習慣を市内に定着させることを目的に運動を展開する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「誕生日に本をプレゼントしよう」のポスターを作成して館内に掲示している。</li> <li>・年代別のおすすめ図書リストの作成、季節や月ごとにおすすめ本の展示等、本選びの参考になるように工夫している。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館で本を販売していないので展開が難しいが、プレゼント用の本選びのアドバイス等、できることから実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館</li> </ul>
⑤	家庭教育講座等での保護者への啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児期からの、読書習慣づけのための良書の紹介や読み聞かせのポイントなどを講座の中に組み入れていく。</li> <li>・引き続き、青少年講座で子どもと保護者に対して本及び読書の意義、大切さを啓発していく。</li> </ul>	<p>《南河内公民館》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 26 年度公民館家庭教育講座「家庭教育セミナー」第 4 回『読み聞かせで心豊かに』において、講師の指導のもと、受講生が絵本を探し、読み聞かせを体験した。</li> </ul> <p>《南河内東公民館》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年教育講座『夏休み工作教室』にて「絵本づくり」を実施。自分だけの絵本を作ることにより、本の大切さ、読書の意義等を子どもと保護者に対して啓発できた。</li> <li>・家庭教育講座『ママとファーストサイン』にて幼児と保護者に絵本の読み聞かせを実施。</li> <li>・高齢者学級『ゆうがお大学（吉田教室）』にて保育園児と高齢者に講師による絵本の読み聞かせを行い、読書の楽しさを感じ取ってもらえた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館</li> </ul>

## 2. 地域における子どもの読書活動の推進

施策番号	具体的方策	二次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
⑥	ボランティアの活動場所の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館や学校で読み聞かせを行っているボランティアの活動場所の拡大を図る。 例) 児童館・学童保育・公民館</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各図書館での毎月のおはなし会</li> <li>・全小学校でのボランティアによる読み聞かせ</li> <li>・学童保育や子育て支援センターでのボランティアによる読み聞かせ</li> <li>・グリムの館でのおはなしフェスタへの参加</li> <li>・生涯学習情報センターでの児童文学作家の講演会の開催（ボランティアグループ主催）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館</li> <li>・児童館</li> <li>・公民館</li> <li>・生涯学習情報センター</li> <li>・学童保育室</li> <li>・子育て支援センター</li> </ul>

⑦	児童館・学童保育・公民館に対する優良図書の団体貸出しの実施・図書館のリサイクル本の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体貸出しの利用拡大を目指す。</li> <li>・図書館の優良図書リサイクル本を児童館・学童保育・公民館へ優先的に寄贈し有効活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館、学童保育への団体貸出しは不定期で実施。</li> <li>・図書館でリサイクル市を開催する際には、一般の方への提供に先駆けて、小中学校や保育園、公民館、児童館等に優先的に提供している。</li> <li>・公民館のロビーでリサイクル本を活用している。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館、学童保育への団体貸出しやリサイクル本の活用についての周知が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館</li> <li>・児童館</li> <li>・公民館</li> <li>・学童保育室</li> </ul>
---	---	---	--	--

### 3. 保育園や幼稚園等における子どもの読書活動の推進

施策番号	具体的方策	二次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
⑧	定期的な読み聞かせ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせの機会をさらに増やすために、読み聞かせボランティアを各幼稚園・保育園に紹介する。</li> <li>・職員の読書活動の研修を通してより良い絵本の選び方、楽しみ方を習得し、伝える。(保育園)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各園にて、日常保育(朝や帰り・午睡前・自由遊び等)で絵本の読み聞かせの時間を設けている。</li> <li>・園内研修等で絵本の良さや活用方法を学んでいる。</li> <li>・一部ではボランティアによる読み聞かせを実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館</li> <li>・幼稚園</li> <li>・保育園</li> </ul>
⑨	年中行事や日々集団生活の中での啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き継続していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年中行事の由来の説明、避難訓練や交通安全の際等に絵本や紙芝居を活用している。</li> <li>・絵本コーナーを設置し、絵本とのかかわりができるように環境を整えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園</li> <li>・保育園</li> </ul>
⑩	園だよりなどを活用し、保護者への啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き継続していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスだよりや連絡ノート等で絵本を紹介し、その絵本をクラス内に掲示する等の取り組みをしている。</li> <li>・絵本の貸出等を通して、家庭での読み聞かせを促している。</li> <li>・絵本紹介のパンフレット等を配布している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園</li> <li>・保育園</li> </ul>
⑪	図書館の団体貸出しの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用拡大を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部で利用あり。</li> <li>・幼稚園、保育園での団体登録はあるが、利用は少ない。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以前は利用していた園も保育士、職員が変わるなどして年々利用が少なくなっている。保育士、職員が個人のカードで借りることも多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館</li> <li>・幼稚園</li> <li>・保育園</li> </ul>



⑫	本の素晴らしさがわかる保護者向け講演会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さらに啓発を行う</li> <li>・図書館などで実施する場合には各幼稚園・保育園に周知する。</li> </ul>	≪各園の主な取り組み≫ <ul style="list-style-type: none"> <li>・一部で保護者向け講演会を実施。</li> <li>・図書館主催の行事のポスターの掲示、チラシの配布。</li> </ul> ≪図書館の主な取り組み≫ <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館で実施する幼児向け、保護者向け事業の案内を配布し周知している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館</li> <li>・幼稚園</li> <li>・保育園</li> </ul>
---	------------------------	--	--	--

#### 4. 学校等における子どもの読書活動の推進

施策番号	具体的方策	二次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
⑬	学校の特色を生かした読書指導・読書活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが自発的に取り組めるような工夫を取り入れながら、継続していく（各学校の状況に合わせて実施）。</li> </ul>	≪小学校の主な取り組み≫ <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の読書の時間設置（毎日、週1～3回等）</li> <li>・南河内地区内＝市立図書館の団体貸出（一クラス50冊×年9～11回）</li> <li>・「※1家読」の奨励             <ul style="list-style-type: none"> <li>家読リレーや保護者にも感想を書いてもらう等の取り組みをした。</li> </ul> </li> <li>・読書週間に合わせて職員や委員会の児童による読み聞かせや本の紹介、コンクール等の企画を実施</li> <li>・必読図書の読破賞・完読賞の表彰等を企画</li> <li>・ボランティアによる読み聞かせの実施</li> <li>・図書委員による※2ブックトーク、年間多読賞表彰等の企画の実施</li> <li>・※3ビブリオバトルの実施</li> </ul> ≪中学校の主な取り組み≫ <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の読書の時間設置（ほぼ毎日、週4日、毎月1週間等）</li> <li>・読書週間に合わせて、集団読書（学級ごとに同じ本を読み感想の交流をする）や、先生のオススメの本の紹介等の企画を実施</li> <li>・ビブリオバトルの実施</li> <li>・図書委員が選定した学級文庫の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校</li> </ul>

.....

#### ※1 家読(うちどく)

家族間でおすすめの本を紹介し合ったり、読んだ本について話し合ったりすることで、家族のコミュニケーションを図り家族の絆を深める取組。

#### ※2 ブックトーク

テーマにもとづいて、数冊の本を順序立てて紹介すること。

#### ※3 ビブリオバトル

ビブリオバトル書評合戦。各自が本を持ち寄って集まり、本の面白さについて5分程度でプレゼンテーションし合い、一番読みたくなった本を参加者の多数決で決定する書評会。

⑭	本を活用した調べ学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本を活用した調べ学習を継続して実施する。また、各教科に必要な図書を計画的に購入していく。</li> </ul>	<p>《小学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科や総合的な学習の時間に学校図書館の本を利用している。</li> <li>・国語科の教科書に掲載されている本の購入。</li> <li>・百科事典等の充実</li> <li>・郷土資料をまとめて置き調べ学習の充実を図る</li> </ul> <p>《中学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習の時間に、文献から情報を得る時間を確保している。</li> <li>・主に国語、社会科で学校図書館の本を利用している。</li> </ul>	・小中学校
⑮	学校図書館準蔵書を充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちのリクエストを取り入れながら、計画的に蔵書の充実に努めていく。</li> </ul>	<p>《小学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童や教職員のリクエストを参考に選書したり、リクエストコーナーを設置したりした。</li> <li>・不足している分野を確認し、購入に努めた。</li> </ul> <p>《中学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リクエストカードの設置、生徒・職員への呼びかけを積極的に行った。</li> </ul>	・小中学校
⑯	蔵書のデータベースの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も継続して実施していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全校で実施している。</li> <li>・データベースが充実しているので確認や点検作業がスムーズである。</li> <li>・蔵書点検の実施。</li> </ul>	・小中学校
⑰	図書館職員やボランティアとの情報交換会の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的実施する。</li> </ul>	<p>⑳と連動</p> <p>H26年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6/17 意見交換会(学校からの要望等)</li> <li>・10/21 研修会「学校はどこに視線を置くのか」</li> </ul> <p>H27年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7/7 意見交換会(学校図書館を活性化させるための取組事例について)</li> <li>・12/17 研修会「ブックトークとビブリオバトルの実演」</li> </ul> <p>H28年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6/16 意見交換会(学校図書館でのオリエンテーション、図書委員の活動について)</li> <li>・11/29 研修会：講演「魅力ある学校図書館とそあるべき姿」</li> </ul> <p>H29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6/22 意見交換会(図書の選書について)</li> <li>・12/12 研修会：講演「学校図書館について」</li> </ul> <p>H30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4/26 意見交換会(子どもの読書量を増加させるには)</li> <li>・11/28 研修会：講演「栃木県教育委員会が進める『読書活動の推進』について」</li> </ul>	・図書館 ・小中学校

⑱	図書室の利用しやすい環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの読書を推進するために、図書室の環境整備を継続して実施（学校の実情に応じて）。</li> </ul>	<p>《小学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用しやすいよう配置を工夫</li> <li>・図書委員等による本の紹介POP掲示</li> <li>・中学校との連携による『読書郵便』の実施</li> <li>・古書や痛みのある図書の活用（修理後に学級文庫へ移動等）</li> </ul> <p>《中学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行事に合わせたコーナーの設置や展示、POP 掲示やレイアウトの工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校</li> </ul>																												
⑲	ボランティアの活動場所の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み聞かせについては継続的に活動を依頼し、全小学校での実施を目指す。</li> <li>・環境整備など読み聞かせ以外のボランティアが活動できるように努力する。</li> </ul>	<p>《小学校の主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアによる読み聞かせは全小学校実施</li> <li>・市立図書館司書とボランティアによるブックトークの実施</li> <li>・学校(保護者)ボランティアによる学校図書館の飾りつけや本の修理</li> <li>・市立図書館の団体貸出への保護者ボランティアの協力（南河内全地区・石橋地区）</li> </ul> <p>《中学校の主な取り組み》</p> <p>南河内中／ボランティアによるブックトーク H27 年度実施(2 回)、H28 年度実施(1 回)</p> <p>石橋中／読書週間に保護者による読み聞かせ実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校</li> <li>・生涯学習情報センター</li> </ul>																												
⑳	図書館と連携した児童生徒のおすすめ本の紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の児童生徒のおすすめ本紹介事業に提出する作品数の増加を目指して、周知活動を検討する。</li> </ul>	<p>⑬と連動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年「私の推薦する本」と題して、おすすめ本を紹介してもらう事業を実施し、優秀作品を選び、小学校低学年、高学年、中学生の各部門 10 名・計 30 名を表彰。</li> </ul> <p>&lt;参加状況&gt;</p> <table border="1" data-bbox="805 1406 1433 1541"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26 年度</th> <th>H27 年度</th> <th>H28 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生…</td> <td>2,264 名</td> <td>1,796 名</td> <td>1,867 名</td> </tr> <tr> <td>中学生…</td> <td>69 名</td> <td>49 名</td> <td>153 名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,333 名</td> <td>1,845 名</td> <td>2,020 名</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="805 1599 1433 1733"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29 年度</th> <th>H30 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生…</td> <td>1,714 名</td> <td>1,574 名</td> </tr> <tr> <td>中学生…</td> <td>286 名</td> <td>285 名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,000 名</td> <td>1,859 名</td> </tr> </tbody> </table>		H26 年度	H27 年度	H28 年度	小学生…	2,264 名	1,796 名	1,867 名	中学生…	69 名	49 名	153 名	合 計	2,333 名	1,845 名	2,020 名		H29 年度	H30 年度	小学生…	1,714 名	1,574 名	中学生…	286 名	285 名	合 計	2,000 名	1,859 名	
	H26 年度	H27 年度	H28 年度																													
小学生…	2,264 名	1,796 名	1,867 名																													
中学生…	69 名	49 名	153 名																													
合 計	2,333 名	1,845 名	2,020 名																													
	H29 年度	H30 年度																														
小学生…	1,714 名	1,574 名																														
中学生…	286 名	285 名																														
合 計	2,000 名	1,859 名																														

⑳	図書館の団体貸出しの活用・図書館のリサイクル本の有効活用	・団体貸出しの利用拡大を目指す。	<p>《主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内小学校への団体貸出について、未実施だった石橋、国分寺地区でも実施するようになった。</li> <li>・リサイクル本は一般に先駆けて学校に優先的に提供している。</li> <li>・H28年度に各学校を訪問し翌年度からの協力依頼を行った。</li> <li>・H29年度から石橋地区の小学校の保護者による団体貸出が始まった。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南河内地区の小学校では、クラス単位で全校実施しているが、新たに始めた石橋・国分寺地区では貸出回数や冊数も少ない。</li> <li>・学校と連携し利用拡大を目指す。</li> </ul>	・図書館 ・小中学校
---	------------------------------	------------------	---	---------------

**基本方針 2** 子どもの読書活動を推進するための基盤及び連携協力体制の整備・充実

5. 図書館におけるこどもの読書活動の推進

◎図書館の実施する取り組み

施策番号	具体的方策	二次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
㉒	子どもたちの読書のニーズに応じた優良図書・中高生向け図書の充実	・さらにニーズの把握に努め、優良図書の購入を推進していく。	<p>㉑と連動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題図書、すいせん図書の他、家読@とちぎ（小学生版・中学生版）の受入れ</li> <li>・図書館だよりにて「10代のあなたにオススメ！」として*YA（ヤングアダルト）向け図書を毎月紹介</li> <li>・リクエストや問い合わせの多い本の受入れ</li> </ul>	・図書館
㉓	県内図書館等の図書資料の相互貸借の実施	・引き続き相互貸借を活用する。	・リクエスト本、絶版や入手困難なものについて「栃木県図書館総合目録」等の公共図書館のネットワークによる相互貸借を活用し、資料提供を行っている。	・図書館

※YA(ヤングアダルト)

中高生など、「もはや自分を子どもとは思っていないのに、社会は大人とは認めてくれない」人々(アメリカ図書館協会ヤングアダルト図書館サービス協会より)を指す。

②④	保育園・幼稚園・学校などへの団体貸出の推進	・団体貸出しが活用されるように、さらに周知を行っていく。	・小学校への団体貸出は実施している。 《課題》 ・保育園、幼稚園の一部では団体貸出を実施しているが、より多く活用されるよう周知が必要。	・図書館
②⑤	ホームページを活用した優良図書の紹介	・夏休み前などに子ども対象の図書情報を提供するなど、ホームページを有効活用していく。	・栃木県夏休みすいせん図書、全国青少年読書感想文課題図書、栃木県の先生が選んだ栃木県冬休みすいせん図書、毎月の新着図書をホームページに掲載して情報提供をしている。	・図書館
②⑥	おはなし会の開催	・引き続き実施していく。	・各図書館にて毎月1～2回おはなし会を開催し、子どもが本に親しむ機会を提供している。 ・H27年度から「赤ちゃんといっしょ」（南河内図書館）、「ちいさなおはなし会」（石橋図書館）を開催し、乳幼児が本に触れる機会を作ると共に、保護者も本や図書館に関心を持ってもらえるよう努めている。	・図書館
②⑦	司書の資質の向上	・引き続き実施していく。	・栃木県立図書館をはじめ、公共図書館協会での研修会への参加。 ・ブックフェアや図書館総合展に参加し、本や図書館に関する情報収集に努めている。 ・県央ならびに県南公共図書館協議会における研修に参加し、近隣図書館との連携に努めている。 ・指定管理者においては独自の研修を実施。	・図書館
②⑧	広報やチラシなどによる子ども読書活動の推進啓発	・図書館だよりで周知するなど引き続き実施していく。	・市広報誌にて図書館事業の周知と図書の紹介（『読書人』）をしている。 ・ホームページにて各事業をお知らせしている。 ・図書館だよりにて詳細な情報提供をしている。 ・各館にてチラシを作成し、館内配布の他、保育園や幼稚園、小学校へ配布の依頼を行っている。 ・ツイッターにて新着資料受入れのお知らせをしている。	・図書館
②⑨	学校図書実務担当者やボランティアとの情報交換会の実施	・定期的実施する。	①⑦と連動 ○学校図書実務担当者との情報交換会 毎年情報交換会（意見交換会）や研修会をする他、図書館職員が学校図書館訪問を行っている。 ○ボランティアとの情報交換会 年1回ボランティア交流会を実施し、図書館とボランティアとの意見交換とボランティア同士の情報交換を行っている。	・図書館 ・小中学校

③⑩	図書館ごとに特色のある蔵書の収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全館で優良な児童書の拡充に努めるとともに、各館で特色のある蔵書に取り組む。</li> <li>南河内館…他の2館よりも児童書の蔵書量を豊富にする。</li> <li>石橋館…グリム童話に関する児童書の蔵書を拡充する。</li> <li>国分寺館…大型絵本の蔵書を拡充する。</li> </ul>	<p>《主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全館で優良な児童書の拡充に努めた。</li> <li>・南河内図書館では他の2館より多くの児童書を所蔵している。 石橋：28,937冊 国分寺：32,008冊 南河内：47,494冊 (紙芝居を含む)</li> <li>・石橋図書館ではグリム童話に関する児童書を積極的に受け入れている 石橋：398冊 国分寺：76冊 南河内：82冊</li> <li>・大型絵本を毎年購入しており、今後もさらに拡充を図っていく</li> <li>・石橋：8冊 国分寺：76冊 南河内：97冊</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリム童話に関しては、しかけ絵本や特殊な装丁等、図書館に向かないものもあるので、情報を精査しながら引き続き拡充を図る。</li> <li>・大型絵本に関しては、通常の絵本に比べて高額な上に新作の発行も多くないので、優良作品を見極めながら毎年少しずつ増やしていく。</li> </ul>	・図書館
③⑪	魅力ある親しみやすい図書館づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国訪問おはなし隊・調べ学習支援講座・子ども祭り・図書館寄席などを新規に実施している。</li> </ul>	<p>《主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理館である石橋、国分寺図書館にて『全国訪問おはなし隊』『調べる学習講座』『子どもまつり』『図書館寄席』等を開催し、図書館に親しみを持ってもらえるよう努めた。</li> <li>※H29年度以降は南河内図書館でも実施。</li> <li>・各館にて七夕イベントやクリスマス会を開催。</li> </ul>	・図書館

### ◎ボランティアの育成と支援

施策番号	具体的方策	二次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
③⑫	ボランティア養成講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き実施していく。</li> </ul>	<p>《主な取り組み》</p> <p>「紙芝居講座」(3館合同企画)、「読み語りボランティア体験講座」(南河内)、「読み聞かせボランティア講座」(国分寺)を開催し、ボランティアの育成を行っている。</p> <p>《課題》</p> <p>ボランティアの高齢化に伴う人員減少と新たな人材の育成。</p>	・図書館

③③	研修会等への参加	・引き続き実施していく。	県立図書館でのスキルアップのための『子どもの読書ボランティア指導者養成講座』等研修会の案内をし、参加を呼びかけている。 実際に履修したボランティアが講師となり、図書館で講座を実施している。	・図書館
③④	「※子どもゆめ基金」等の情報提供	・子どもの読書活動を支援する情報を提供していく。	H27年度に石橋図書館にて、「子ども文庫助成（公益財団法人伊藤忠記念財団）」による講演会を開催した。 H30年度に南河内ボランティアあめんぼうが活動助成（公益財団法人大和証券福祉財団）によりパネルシアターの機材を購入した。	・図書館
③⑤	定期的なボランティアの情報交換会の実施	・引き続き実施していく。	・毎年ボランティア交流会を実施している。 H26年度「図書ボランティア活動を楽しむためには」 H27年度「ボランティア活動を行ってよかった事、苦勞した事」 H28年度「ボランティア活動で工夫していること」 H29年度「これからのボランティア活動について」 H30年度「石岡市立中央図書館子ども図書館本の森視察研修」	・図書館

### ◎子どもの読書活動推進体制

施策番号	具体的方策	二次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
③⑥	子どもの読書活動推進体制の整備と運営	・これまで計画の進行管理を行う体制がなかったため、図書館協議会で進捗状況を確認する。	・平成28年度に図書館協議会で中間報告により、進捗状況を確認 ・平成29年3月改訂版策定	・生涯学習文化課 ・図書館

.....

#### ※子どもゆめ基金

子どもゆめ基金助成金。民間団体が行う子どもの読書活動の振興を図る活動などへの国の助成金。基金は独立行政法人国立青少年教育振興機構に設置されている。

基本方針3 子どもの読書活動の推進に関する社会的気運の醸成

6. 普及啓発、広報活動の充実

◎「子ども読書の日」を中心とした啓発・広報

施策番号	具体的方策	二次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
③7	「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」関連行事の実施	・引き続き実施していく。	<p>「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」に合わせ、各館で関連行事を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書ラリー、おはなし会…3館共通</li> <li>・子どもまつり…3館共通</li> <li>※H29年度以降は南河内図書館でも実施</li> <li>・しおりコンテスト…国分寺図書館</li> <li>・人形劇…南河内図書館</li> </ul>	・図書館
③8	学校と連携し、職場体験や図書館見学の受け入れ	・引き続き実施していく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場体験や図書館見学は年間を通じて受け入れており、図書館に親しみをもってもらえる機会をつくっている。</li> <li>・小学校高学年を対象に『子ども司書体験講座』を毎年開催している。</li> <li>・履修後も図書館のお手伝いをする等、継続した活動に繋がっている。</li> </ul>	・図書館

◎各種情報の収集提供

施策番号	具体的方策	二次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
③9	図書館ホームページの有効活用、情報提供	・引き続き実施していく。	<p>《主な取り組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木県夏休みすいせん図書、全国青少年読書感想文課題図書、栃木県の先生が選んだ栃木県冬休みすいせん図書、毎月の新着図書をホームページに掲載して情報提供をしている。</li> <li>・図書館だよりや各種イベントのポスターをPDFで掲示することで、より楽しい雰囲気伝えるように努めている。</li> <li>・平成30年1月のシステム更新に伴い、ホームページのリニューアルを行った。</li> <li>・絵本に登場するキャラクター等が、動画で楽しくおすすめの本を紹介する「ほんナビきっず」により、楽しみながらおすすめの本を探ることができるようになった。</li> <li>・ツイッターによる情報発信を開始。</li> </ul>	・図書館



④⑩	各種情報の収集提供、図書館機能の充実	・引き続き実施していく。	・下野市をはじめ、県内の郷土に関する資料やイベントの情報等を掲示、展示、配布するよう努めている。	・図書館
----	--------------------	--------------	--	------

◎優れた取り組み、優良図書の紹介

施策番号	具体的方策	二次計画の取組	実施状況・課題	関係機関
④⑪	優良図書の推奨・普及	・引き続き実施していく。	④⑫と連動	・図書館
④⑫	児童生徒の推薦本リストの作成・配布	・引き続き実施していく。	・読書活動の啓発のために推薦本リストを作成し、学校等を通して配布している H26年度…乳幼児向け H27年度…小学校低学年向け H28年度…小学校高学年向け H29年度…YA（ヤングアダルト）向け H30年度…乳幼児向け	・図書館
④⑬	学校と連携した児童生徒のおすすめ本の紹介	・図書館の児童生徒のおすすめ本紹介事業に提出する作品数の増加を目指して、周知活動を検討する。	④⑭と連動	・図書館 ・小中学校
④⑭	優れた取り組みの紹介	・広報誌などを利用して積極的に活動の広報を行う。 ・グリムの館の図書コーナーの紹介（世界各国のグリム童話集が閲覧可能）	《主な取り組み》 ・館内掲示や図書館だより等で各図書館ボランティア団体の取組を紹介し、活動内容の周知をするとともに募集にも努めた。 《課題》 読み語り、手づくり絵本、手づくり布絵本等の活動をしている人や団体を募集し、積極的に紹介していく。	・図書館

(2) アンケート結果に見る下野市の子ども読書活動について

①家庭の状況

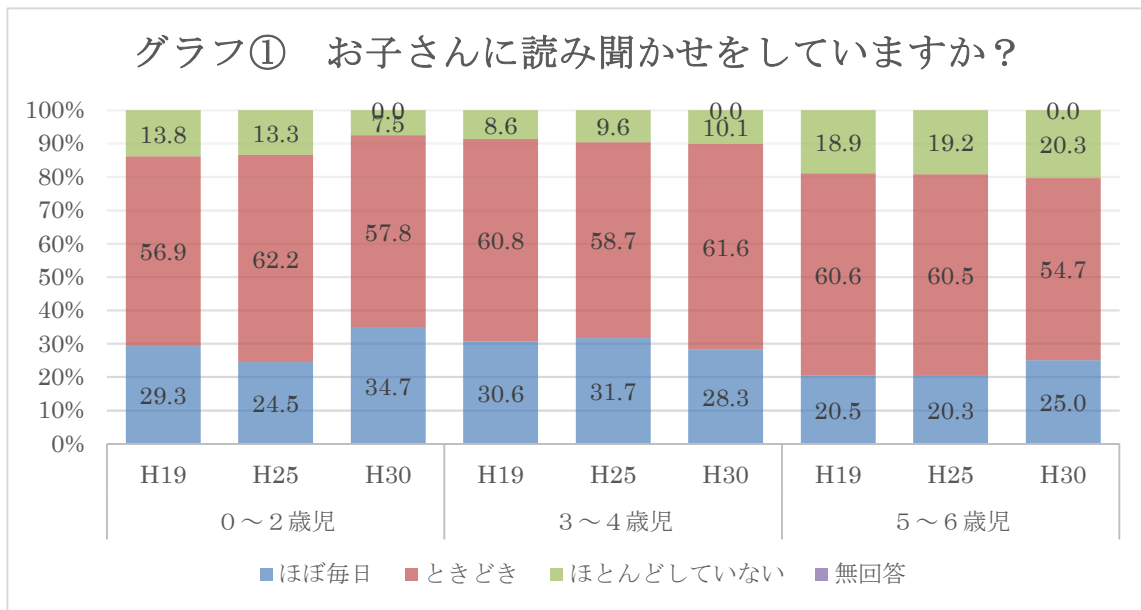
ここでは平成30年7月2日から7月18日にかけて実施したアンケートの結果を、平成19年、平成25年、平成30年と比較して表示しました。

◎アンケートの対象：市内の0歳から6歳の幼稚園・保育園児の保護者

グリム保育園・こがねい保育園・しば保育園・薬師寺保育園・吉田保育園・わかくさ保育園・あおば保育園・わかば保育園、薬師寺幼稚園・第二薬師寺幼稚園・むつみ愛泉こども園・愛泉幼稚園・第二愛泉幼稚園・野ばら幼稚園・石橋幼稚園

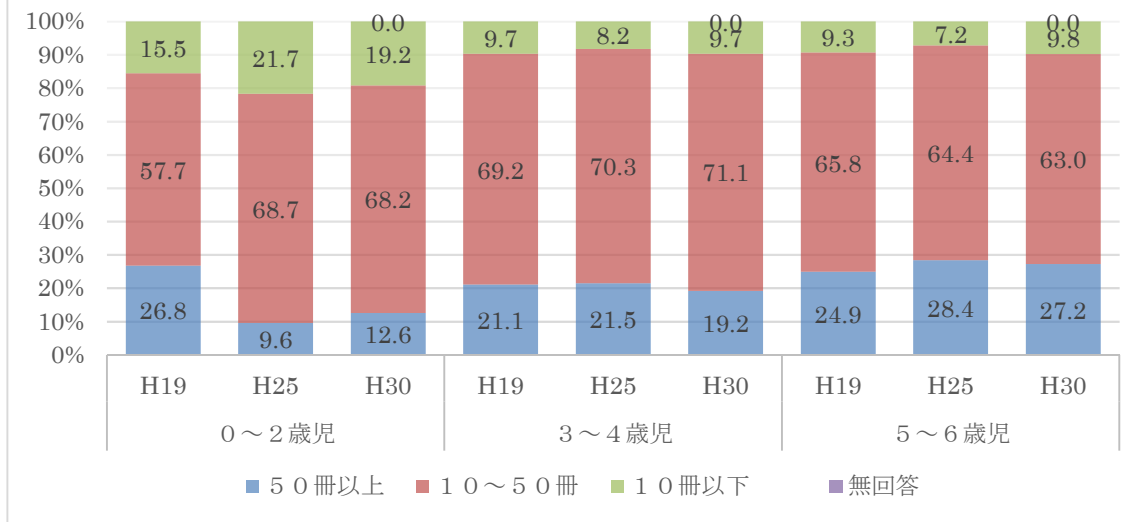
平成30年度の対象者数及び回収数：0～2歳児（239名）・3～4歳児（584名）・5～6歳児（408名）計1,231名、配布数:2,023枚、回収率60.8% ※詳細については参考資料参照

◎アンケート結果分析



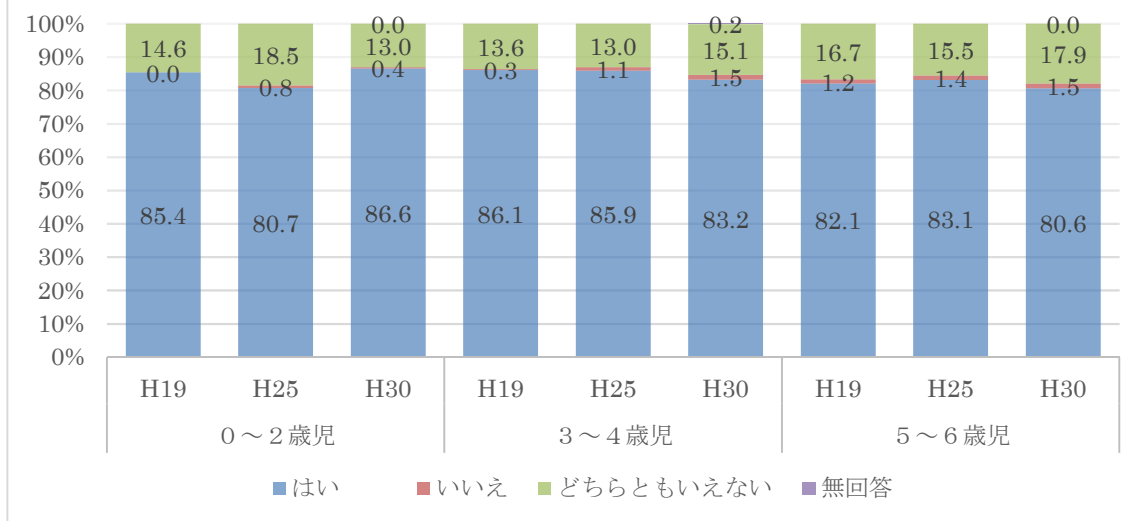
各年齢層で「ほぼ毎日」「ときどき」を併せた割合をしてみると、0～2歳児が約93%、3～4歳児が約90%、5～6歳児が約80%と、年齢が上がるにつれて下がっている。

グラフ② 家にある子どもの本の数は？

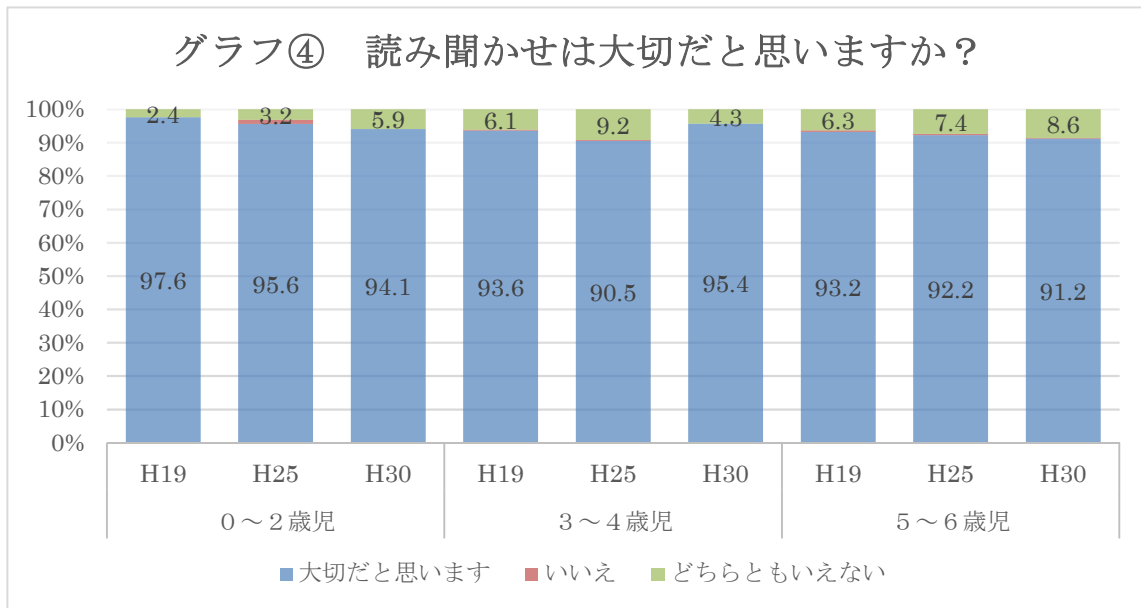


前回の結果とほぼ同程度の割合を示している。

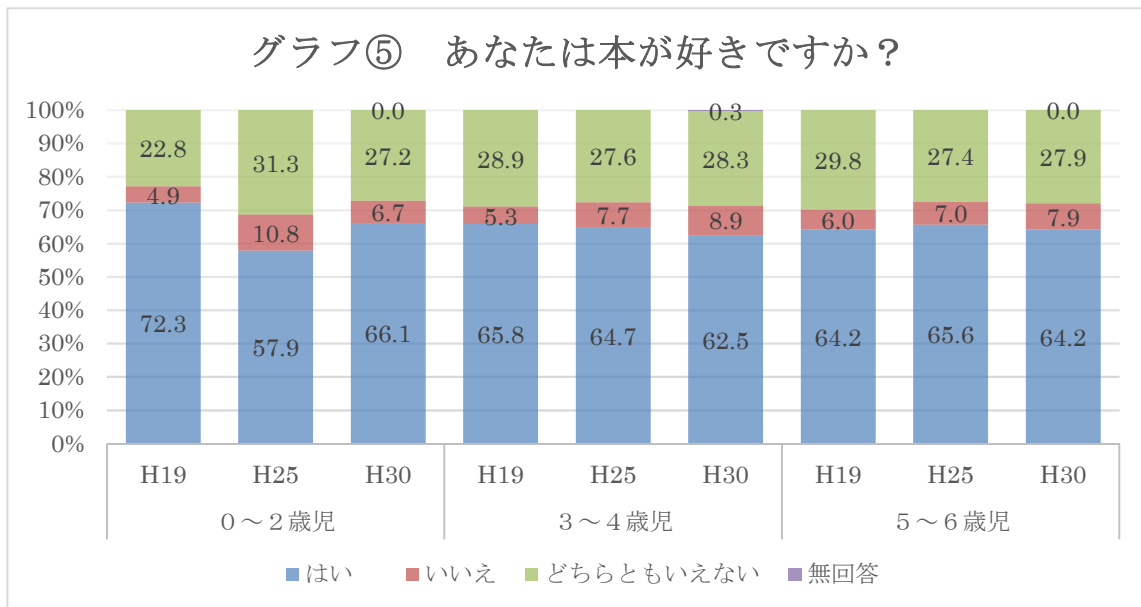
グラフ③ お子さんは本が好きですか？



0～2歳児で「はい」の割合が約6%増加。「どちらともいえない」が5%減少。それ以外は前回までとほぼ同程度の割合。

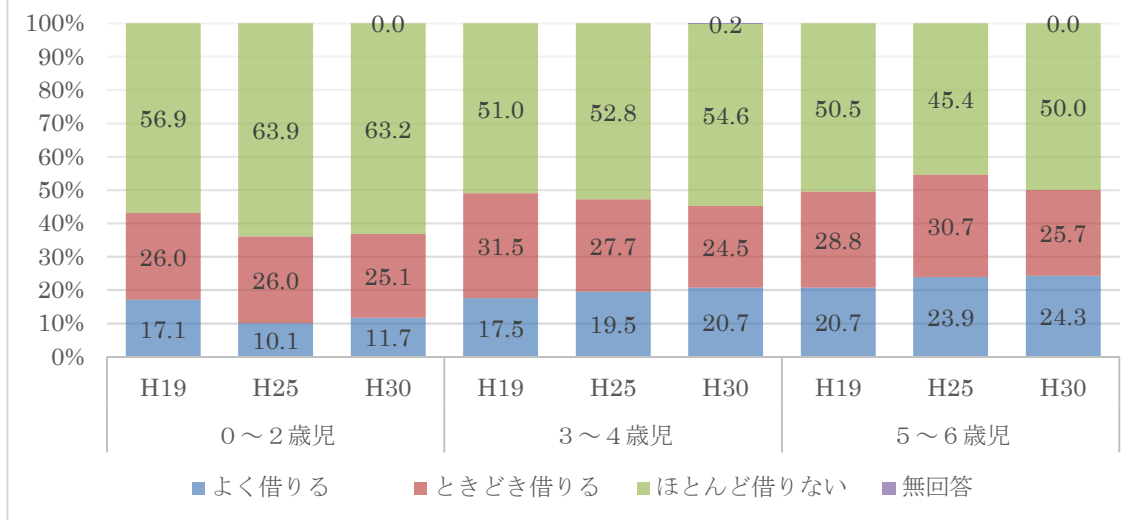


3～4歳児で「はい」の割合が約5%増加。「どちらともいえない」が約5%減少。3回の調査全てで9割以上が大切だと答えている。



0～2歳児保護者の「はい、好きです」が前回より約8%増加し、「いいえ」が約4%、「どちらともいえない」が約4%減少。

グラフ⑥ 図書館で本を借りますか？



5～6歳児では、「ときどき借りる」が5%減少し、「ほとんど借りない」が約5%増加している。前回までと同様に年齢が上がるにしたがって利用率が高まる傾向にある。



## ②小中学校における読書活動の状況

ここでは平成30年7月2日から7月18日にかけて実施したアンケートの結果を、平成19年、平成25年、平成30年と比較して表示しました。

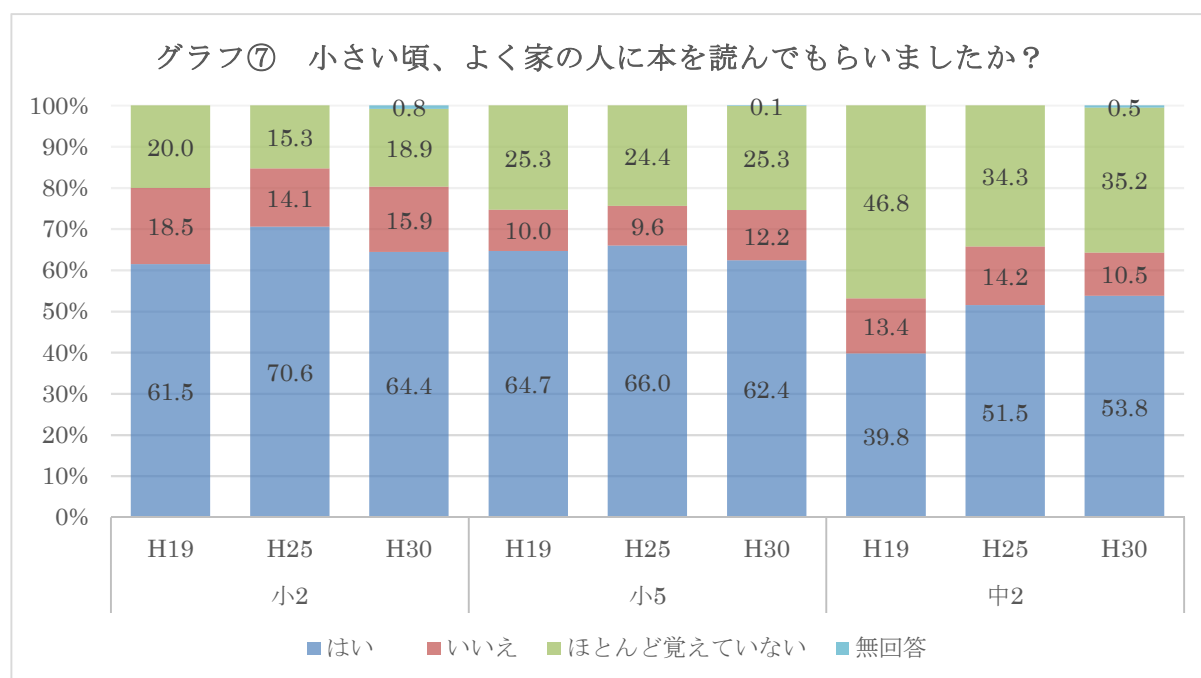
◎アンケートの対象：薬師寺小・吉田東小・吉田西小・祇園小・緑小・石橋小・古山小・細谷小・石橋北小・国分寺小・国分寺西小・国分寺東小、南河内中・南河内第二中・国分寺中・石橋中

平成30年度の対象者数及び回収数：小学2年生（523名）・小学5年生（510名）、小学生計1,033名、配布数1,047枚、回収率98.6%

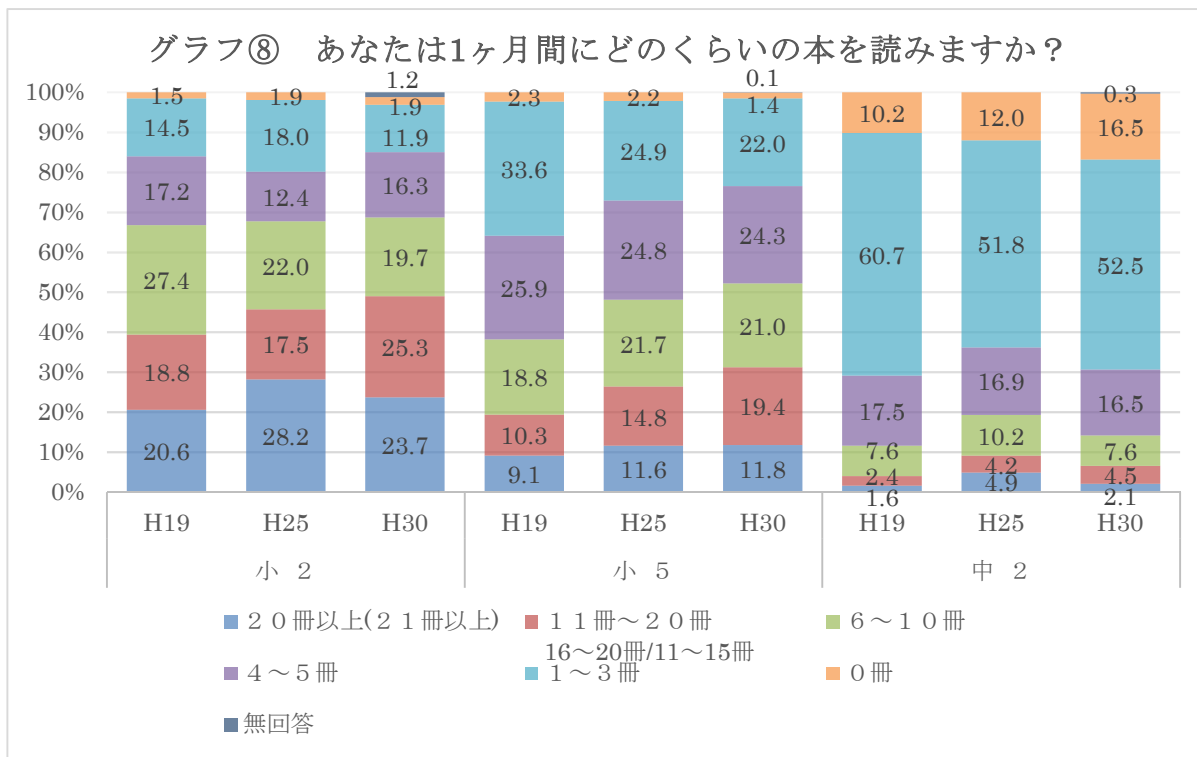
中学2年生（474名）、配布数518枚、回収率91.5%

※詳細については、参考資料参照

## ◎アンケート結果分析



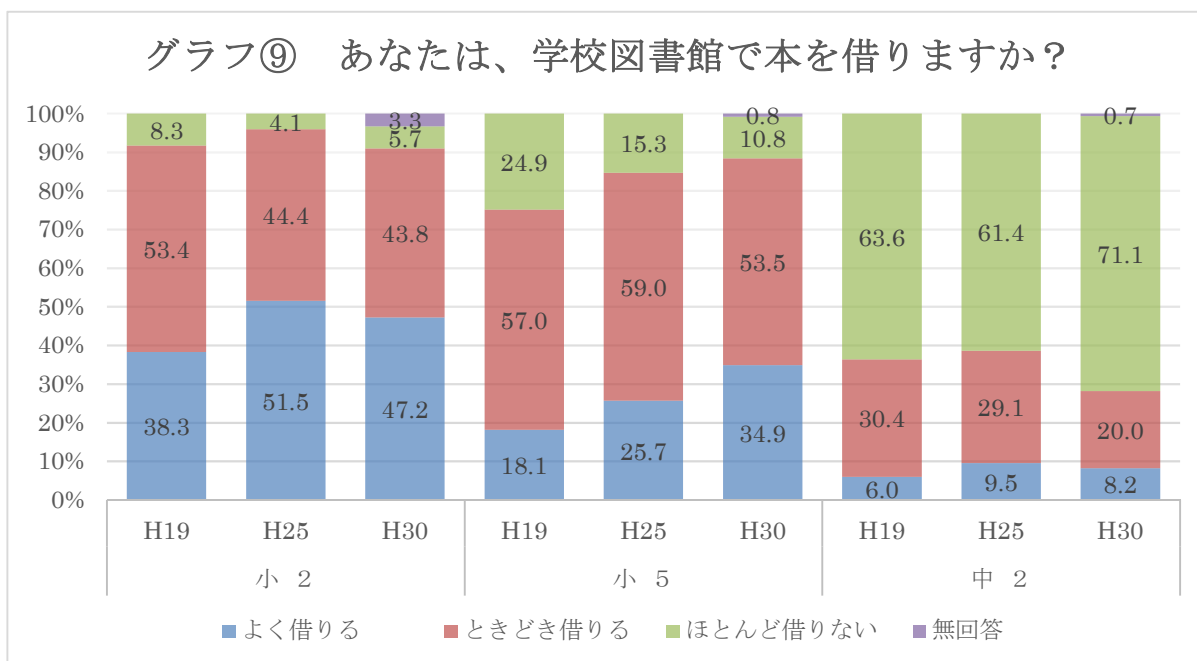
小学生で「はい」が減少し、中学生では「いいえ」が減少した。「ほとんど覚えていない」が小学2年生で増加した。



小学2年生では、「1～3冊」、「6～10冊」、「20冊以上」の割合が減少し、「4～5冊」、「11～20」の割合が増加している。

小学5年生では、「1～3冊」が減少し、「11～20冊」が増加している。

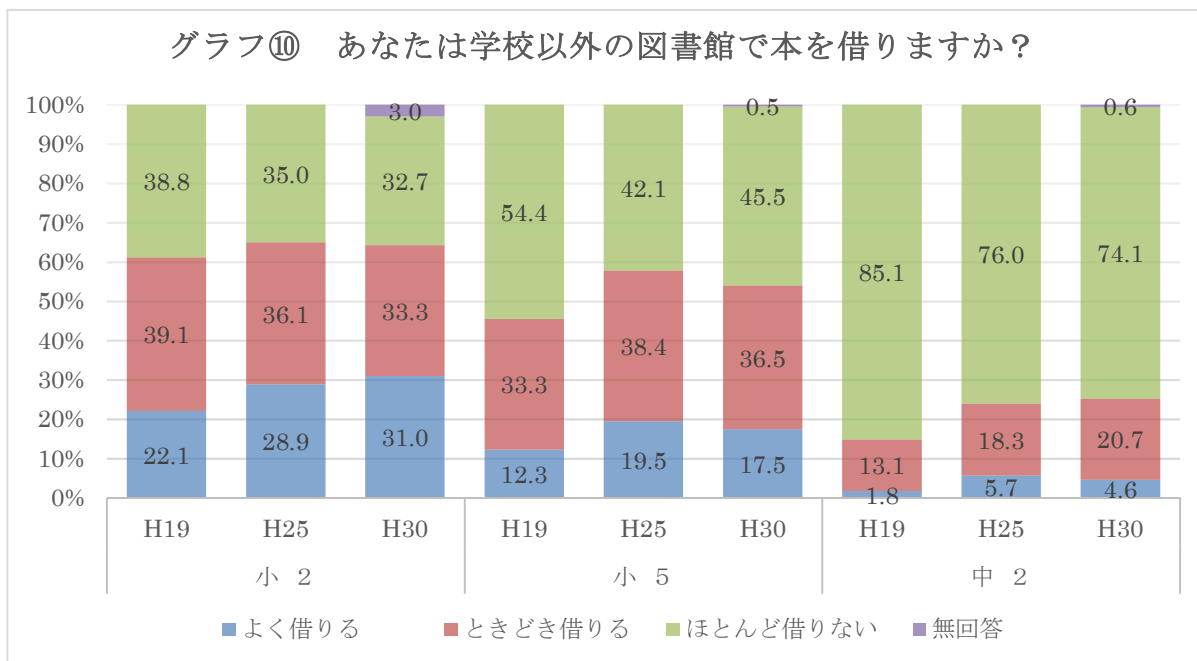
中学2年生では、「6～10冊」、「20冊以上」の割合が減少し、「0冊」が増加している。



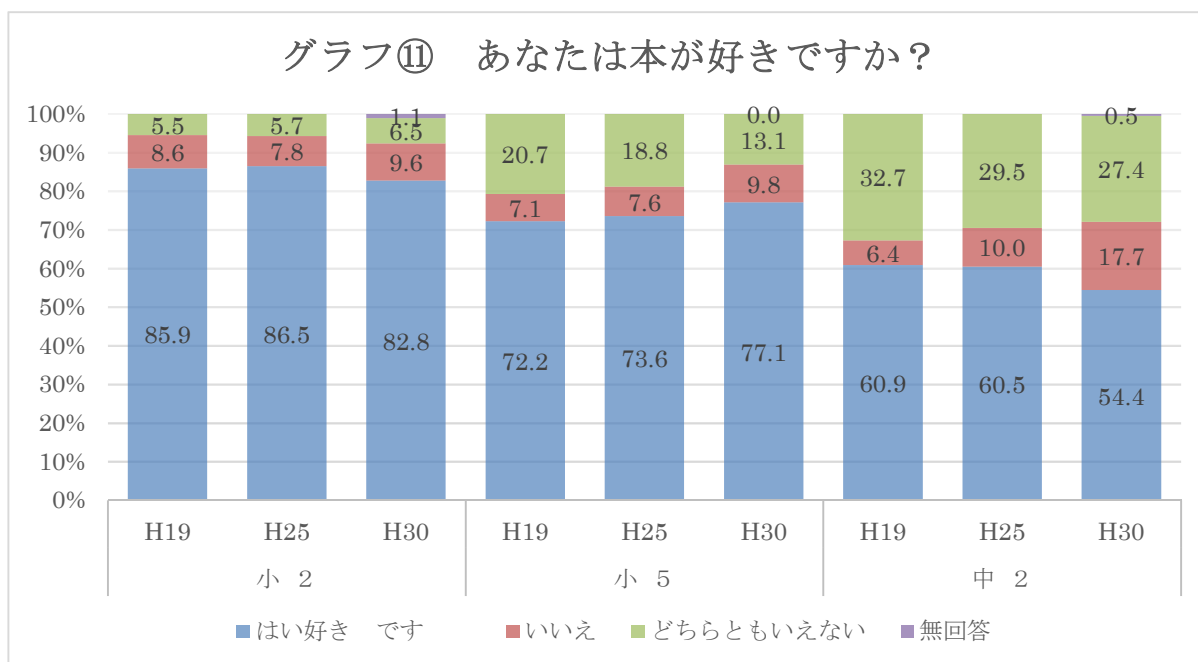
小学2年生で、「よく借りる」が減少し「ほとんど借りない」が増加している。

小学5年生で、「ときどき借りる」が減少し、「よく借りる」の割合が約9%増加している。

中学2年生で、「ときどき借りる」が約9%減少し、「ほとんど借りない」が約10%、増加している。

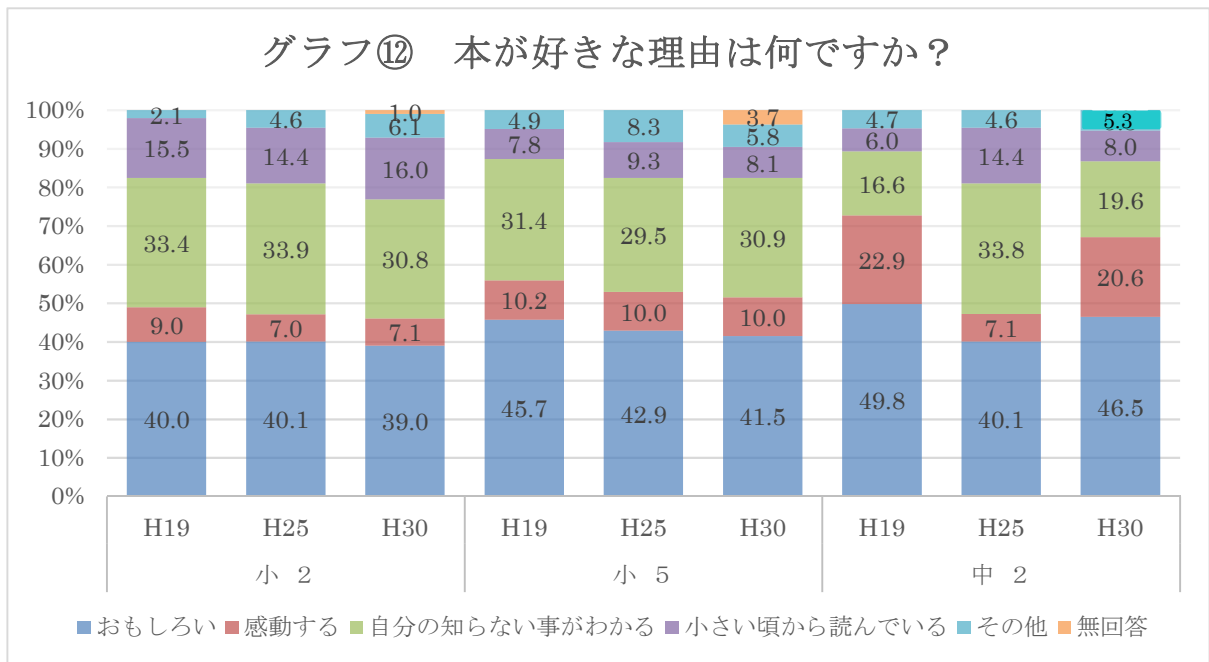


小学2年生で、「よく借りる」「ときどき借りる」を合わせた割合はわずかに減少したが、「ほとんど借りない」は減少している。  
 小学5年生で、「よく借りる」「ときどき借りる」を合わせた割合は減少し、「ほとんど借りない」は増加している。  
 中学2年生で、「よく借りる」「ときどき借りる」を合わせた割合は増加し、「ほとんど借りない」は減少している。

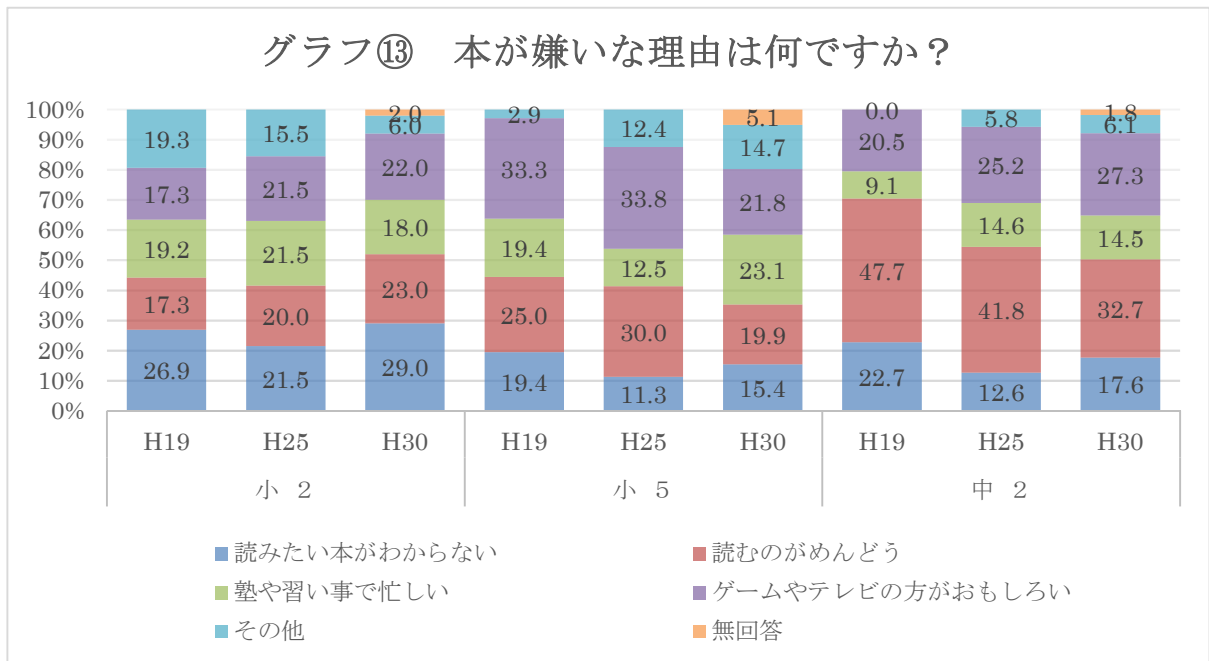


全対象で「いいえ」が増加傾向。  
 小学5年生では「はい」が増加している。

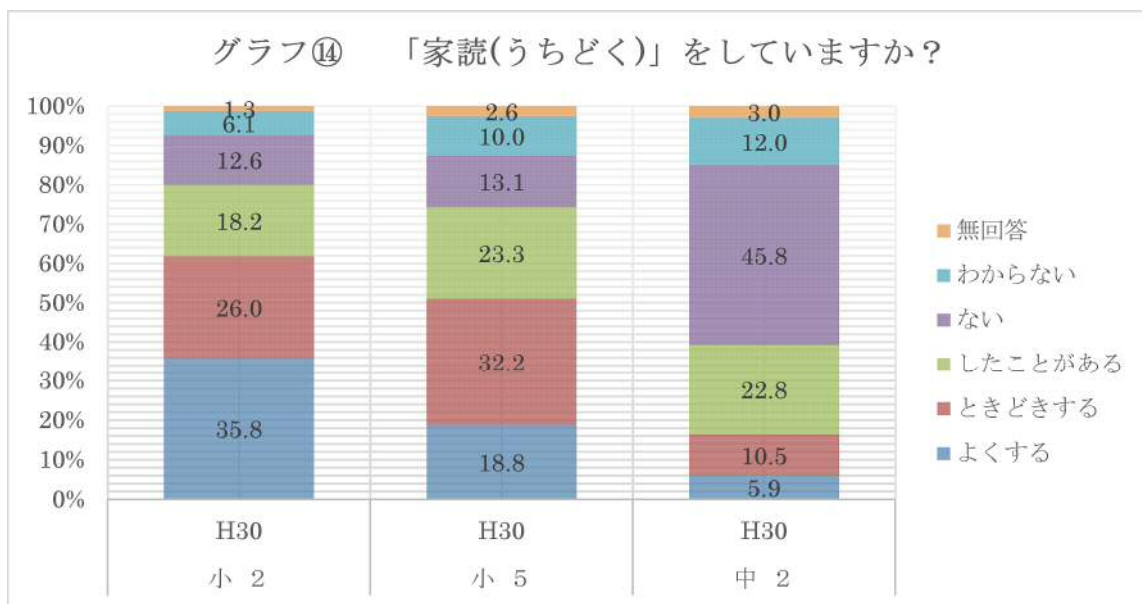




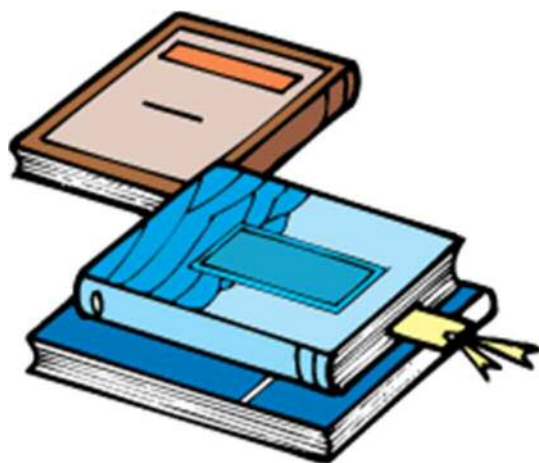
小学生は「おもしろい」「自分の知らないことが分かる」が多い。  
 中学2年生は、前回少なかった「感動する」が3倍近く増加する一方、前回多かった「自分の知らないことが分かる」が減少した。



前回、「読みたい本がわからない」は減少傾向にあったが、今回は全対象で増加した。  
 小学2年生では「読みたい本がわからない」、「読むのが面倒」が増加傾向。  
 小学5年生では「塾や習い事で忙しい」が2倍近く増加する一方、「ゲームやテレビのほうがおもしろい」が12%、「読むのが面倒」が約10%減少した。  
 中学2年生では「読むのが面倒」が減少する一方で「ゲームやテレビのほうがおもしろい」が増加傾向。



小学2年生で、「よくする」「ときどきする」を合わせた割合は約62%。  
 小学5年生で、「よくする」「ときどきする」を合わせた割合は約51%。  
 中学2年生で、「よくする」「ときどきする」を合わせた割合は約16%。  
 学年が上がるにつれて下がっている。



### ③アンケート結果に見る現状と課題

#### 【現状】

#### ◎家庭における読書活動

保育園・幼稚園の保護者へのアンケート調査によると、読み聞かせの実施状況は前回と同様、「ほぼ毎日」「ときどき」を合わせるとすべての年代で約80%を上回り、家にある子どもの本の数も、10～50冊が最も高い割合となっています。

「お子さんは本が好きですか？」という設問に対しては80%以上が「はい」と回答、「読み聞かせは大切だと思いますか？」という設問については90%以上が「大切」と回答し、家庭内での読み聞かせというコミュニケーションがさらに定着した状況がうかがえます。

また、「あなたは本が好きですか？」という設問では「はい」が60%を上回り、「図書館で本を借りますか？」のという設問では「よく借りる」「ときどき借りる」を合わせると0～2歳児が36.8%、3～4歳児が45.2%、5～6歳児が50.0%と、年齢が上がるにしたがって借りる割合が高くなっています。

こうした結果から、子どもが本と出会い、読書の楽しさを体験するためには保護者によるきっかけづくりが大切であるといえます。

#### ◎小中学校における読書活動

小学生・中学生へのアンケート調査によると、「小さい頃、よく家の人に本を読んでもらいましたか？」という設問に対しては、学年が上がるにしたがって「はい」の割合が低くなりますが、小学生の60%以上、中学生の50%以上が読み聞かせを受けたと回答しています。先述の家庭での読み聞かせ状況を裏付ける結果となっています。

「あなたは1か月間にどのくらいの本を読みますか？」という設問に対しては、1か月に本を1冊以上読む割合は、小学2年生96.9%、小学5年生98.5%、中学2年生83.2%となっており、このうち1か月に読む冊数の割合が最も高いのは、小学2年生では11～20冊25.3%、小学5年生で4～5冊24.3%、中学2年生では1～3冊52.5%となっています。一方、1か月に1冊も本を読まなかった児童生徒（不読者）の割合は、小学2年生は1.9%、小学5年生は1.4%、中学2年生は16.5%となっており、学年が上がるにしたがって読書冊数が減り、中学生になると不読率の割合も高くなっています。

「あなたは、学校図書館で本を借りますか？」及び「あなたは、学校以外の図書館で本を借りますか？」という設問に対しては、学校図書館、学校以外の図書館とも、学年が上がるにしたがって借りる割合が低くなっています。

「あなたは本が好きですか？」という設問に対しては、小学2年生の82.8%、小学5年生の77.1%、中学2年生の54.4%が、本が「好き」と回答しています。反対に「いいえ」との回答は、小学2年生の9.6%、小学5年生の9.8%、中学2年生の17.7%でした。

「本が好きな理由は何ですか？」という設問に対しては、小学生・中学生とも「おもしろい」が最も多く、次いで小学生は「自分の知らない事がわかる」中学生は「感動する」でした。

「本が嫌いな理由は何ですか？」という設問に対しては、小学2年生は「読みたい本がわからない」小学5年生は「塾や習い事で忙しい」中学2年生は「読むのがめんどろ」が最も多く、次いで小学2年生は「読むのがめんどろ」小学5年生と中学2年生は「ゲームやテレビの方がおもしろい」でした。小・中学生ともに、ゲームやテレビ等、読書以外のことに時間を費やしている状況がうかがえます。

「家読(うちどく)をしていますか？」という設問に対しては、「よくする」「ときどきする」を合わせると小学2年生の61.8%、小学5年生の51.0%、中学2年生の16.4%が、「家読(うちどく)をする」と回答しています。

### 【課題】

これまで3つの基本方針にそって、子どもたちの読書推進のために家庭、地域、保育園・幼稚園、学校、図書館のそれぞれが活動をしてまいりました。その結果、多くの取組を実施し、平成30年度時点での下野市の児童・生徒における1か月の読書量は、小学生については10.0冊（全国11.1冊）であったことから、一定の成果があったものと考えます。一方、中学生の読書量は、3.5冊（全国4.5冊）と、前回より低い結果となっており、年齢を重ねるにつれ、読書活動以外のことへの興味・関心が増え、読書離れの傾向にあることは否めません。

年齢が上がっても本や読書に興味・関心を持ち続けられるよう、子どもの発達段階に応じた読書習慣の定着に向け更なる読書活動の推進が求められています。子どもが1か月に1冊も読書をしない割合（読書の不読率）は、全国平均（平成29年度）は小学生5.6%、中学生15.0%となっています。下野市の状況はアンケート結果によれば、小学生1.6%、中学生16.5%となっており、全国平均よりも小学生の不読率はよい結果となっていますが、中学生の不読率は全国平均に及ばずまだ高い傾向にありますので、子ども達の多様な興味・関心に応える蔵書の充実に努めるため新着本を受け入れる等、引き続き、子どもたちへの読書推進を図っていく必要があると言えます。

また、図書館では学校と連携し、調べ学習に必要な図書の貸出や、職場体験の受け入れ、学校図書館訪問、学校図書館担当職員・支援員との研修会等、学校における読書活動を支援する取組を実施しましたが、小中学生の読書量の目標値に達成することができませんでした。このため、図書館司書と学校図書館担当職員・支援員が積極的に協議・情報交換を行い、図書館と学校の連携・協力をより一層深め、さらに家庭・地域とも連携し、読書活動の継続的な推進をしていく必要があります。

### (3) 第二次計画の指標の達成状況

指標:1か月の読書量の増加目標値を下記のように設定しました。平成25年度と比較して、小学生は読書量が約1.3倍に増加。前回の目標値には及びませんでした。着実に読書量を増やしています。しかし中学生は残念ながら前回の目標値を下回りました。

	平成19年	一次計画目標値	平成25年調査値	二次計画目標値	平成30年調査値
小学生	6.8冊	10.0冊	8.0冊	12.0冊	10.0冊
中学生	3.4冊	4.0冊	4.2冊	6.0冊	3.5冊
高校生(参考)	—	3.0冊	—	3.0冊	—

※平成30年度の数值は、平成30年7月実施の読書活動に関するアンケート結果。

※高校生のアンケートは実施していません。

《参考》公益社団法人全国学校図書館協議会読書調査による子どもの読書量

	平成19年	平成24年	平成29年
小学生	9.4冊	10.5冊	11.1冊
中学生	3.4冊	4.2冊	4.5冊
高校生	1.6冊	1.6冊	1.5冊



## 2. 第二次計画の成果と課題

### 【主な成果】

#### [基本方針1] 家庭・地域・保育園・幼稚園・学校等における子どもの読書活動の推進

ブックスタート事業は平成20年度から、9か月児健康診査で全ての乳児に絵本のプレゼントをする他、保育士による絵本の読み聞かせを実施する等、家庭における読書活動推進の重要な役割を果たしています。

#### [基本方針2] 子どもの読書を推進するための基盤及び連携協力体制の整備・充実

市内全小学校での定期的な読み聞かせをボランティア等の協力で、実施しました。計画推進のために図書館や関係機関だけでなく、それを支えるボランティアとの協働は不可欠と言えます。

#### [基本方針3] 子どもの読書活動の推進に関する社会的気運の醸成

乳幼児から中学生・高校生向けのおすすめ本リストをボランティアと図書館で協力して作成・配布する等、読書の啓発広報活動を実施しました。

### 【課題】

上記のように、二次計画では概ねの事業で成果を上げることができましたが、計画が進んでいない事業も存在しました。

「誕生日に本をプレゼントしよう」運動の展開は、図書館では啓発以外の展開が難しく、計画が進みませんでした。第三次計画では、内容を見直す必要があります。

団体貸出やリサイクル本の活用については、小学校では実施されましたが、他施設での利用は少ない現状です。子どもが本に触れる機会を増やすため、いつでも身近なところに本がある環境作りを市全体で進めることが必要と考えます。



### 第3章 第三次計画の基本的な考え方

#### 1. 計画の目的

本計画は国の第四次計画に準拠し「子どもが読書活動により、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていくことができるようにするための環境づくり」を目的として策定します。三次計画では、4つの基本方針によって計画が効率的に推進できるように施策を体系化しました。また、二次計画で未実施の事業については見直しを行い、新たな事業を計画に追加することとしました。

#### 【基本方針Ⅰ】家庭における子どもの読書活動の推進

1. 家庭での読書活動の推進（ブックスタート、家読等）
2. 家庭での読書の習慣付けの重要性の理解促進

#### 【基本方針Ⅱ】保育園・幼稚園等における子どもの読書活動の推進

1. 幼稚園教育要領・保育所保育指針等に基づき、絵本や物語に親しむ活動の充実と環境の整備

#### 【基本方針Ⅲ】学校等における子どもの読書活動の推進

1. 学習指導要領を踏まえた読書活動の推進
2. 読書習慣の形成、読書の機会の確保
3. 学校図書館活用の活性化

#### 【基本方針Ⅳ】図書館・地域における子どもの読書活動の推進と普及啓発

1. 図書館資料、施設等の整備・充実
2. 図書館・地域における子どもや保護者を対象とした取組の企画・実施
3. 学校図書館やボランティア等との連携・協力
4. 普及啓発、広報活動の充実

## 2. 計画の推進の指標

計画推進の指標として次のような目標設定を行います。

### ①子どもの1か月の読書量

図書館基本計画における基本目標「子どもの読書活動を推進する図書館」に基づき、市立図書館、学校、家庭が連携して子どもの読書環境づくりを図りましたが、二次計画の目標を達成できなかったため、引き続き小学生は12冊、中学生は6冊に目標を設定しました。

#### 子どもの1か月の読書量の増加目標

対象	平成19年 調査値	一次計画 目標値	平成25年 調査値	二次計画 目標値	平成30年 調査値	三次計画 目標値
小学生	6.8冊	10.0冊	8.0冊	12.0冊	10.0冊	12.0冊
中学生	3.4冊	4.0冊	4.2冊	6.0冊	3.5冊	6.0冊
高校生 (参考)	—	3.0冊	—	3.0冊	—	3.0冊

※高校生についてはアンケートを実施していないため参考値とします。一次計画では平成20年度長崎県の調査結果を基準として目標値を設定しました。二次計画より栃木県子どもの読書活動推進計画（第三期（平成26年度～30年度））を参考に目標値を設定しています。

#### 市立図書館での児童書の貸出数の増加目標

	平成26年度実績	平成29年度実績	平成32年度目標値
児童書の 貸出冊数	142,283冊	137,505冊	150,000冊
市内各小学校への 団体貸出冊数	23,790冊	24,244冊	30,000冊

### ②不読者数の減少

国は計画推進のため、平成24年度から平成34年度の10年間で不読率の半減を目指しています。下野市でも三次計画推進のため、不読者数の減少を目標とします。今回の調査において下野市の小学生は国の目標を大幅に上回りましたが、中学生は下回ることが明らかになりました。

※不読者…1か月に1冊も本を読まない人のこと



## 不読者数の減少目標

対象	平成 19 年度 調査実績	平成 25 年度 調査実績	二次計画の 指標	平成 30 年度 調査実績	三次計画の 指標
小学生	2.3%	2.1%	2.0%以下	1.6%	1.5%以下
中学生	10.2%	12.0%	10.0%以下	16.5%	10.0%以下
高校生(参考)	—	—	40.0%以下	—	26.0%以下

※高校生についてはアンケートを実施していないため、参考値として国と同じ指標を設定しました。

### 《参考》栃木県の不読者数の目標

対象	平成 20 年度 実績	平成 24 年度 実績	平成 28 年度 実績	平成 29 年度 実績	平成 30 年度 目標
小学 5 年生	9.8%	9.8%	4.1%	4.2%	8.0%以下
中学 2 年生	17.8%	22.8%	19.8%	11.9%	18%以下
高校 2 年生	43.8%	59.5%	39.9%	44.1%	45%以下

### 《参考》国の子ども読書活動推進計画（第三次基本計画）の不読者数の目標

対象	平成 24 年度 実績	平成 29 年度 指標	平成 29 年度 実績	平成 34(2022)年度 指標
小学生	4.5%	3.0%以下	5.6%	2.0%以下
中学生	16.4%	12.0%以下	15.0%	8.0%以下
高校生	53.2%	40.0%以下	50.4%	26.0%以下

## 3. 計画の対象と期間

本計画で対象とする「子ども」とは0歳から概ね18歳までの者とし、家庭・子育て支援センター・保育園・幼稚園・認定こども園・小中学校・学童保育・児童館・公民館・図書館・地域を対象として事業を推進します。

期間は平成31(2019)年度を初年度とし、平成32(2020)年度までの2年間を計画期間とします。

## 4. 計画の進捗状況の管理

計画の進行管理のため、図書館協議会で進捗状況の確認を行います。計画が適正に進行するよう必要に応じて計画の見直しや修正を行います。

## 第4章 子どもの読書活動推進のための具体的な取り組み

### 〔基本理念〕

子どもが読書活動により、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていくことができるようにするための環境づくり



図2 三次計画の施策体系

基本方針	推進方策	施策番号	具体的方策
Ⅰ. 家庭における子どもの読書活動の推進	1. 家庭での読書活動の推進（ブックスタート、家読等）	①	ブックスタート事業を通じた家庭での読み聞かせの推進
		②	乳幼児健康診査での読み聞かせの実施と保護者への啓発
		③	家読（うちどく）の普及推進（新規）
	2. 家庭での読書の習慣付けの重要性の理解促進	④	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供
		⑤	家庭教育講座等での保護者への啓発
Ⅱ. 保育園・幼稚園等における子どもの読書活動の推進	1. 幼稚園教育要領・保育所保育指針等に基づき、絵本や物語に親しむ活動の充実と環境の整備	⑥	定期的な読み聞かせ
		⑦	年中行事や日々の集団生活の中での啓発
		⑧	園だより等を活用し、保護者への啓発
		⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用
		⑩	本の素晴らしさがわかる保護者向け講演会の開催
Ⅲ. 学校等における子どもの読書活動の推進	1. 学習指導要領を踏まえた読書活動の推進	再掲⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用
		⑪	学校図書館図書標準を基に蔵書の充実
		⑫	本を活用した調べ学習の充実
	2. 読書習慣の形成、読書の機会の確保	⑬	学校の特色を生かした読書指導・読書活動の実施
		⑭	ボランティアの活動場所の拡大
	3. 学校図書館活用の活性化	⑮	学校図書実務担当者・図書館職員との情報交換会の実施
		⑯	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介
		⑰	学校図書館の利用しやすい環境整備
		⑱	蔵書のデータベースの充実

基本方針	推進方策	施策番号	具体的方策
IV. 図書館・地域における子どもの読書活動の推進と普及啓発	1. 図書館資料, 施設等の整備・充実	⑱	子ども達の読書のニーズに応じた優良図書・中高生向け図書の充実
		⑳	県内図書館等の図書資料の相互貸借の実施
		㉑	図書館ごとに特色のある蔵書の収集
		㉒	魅力ある親しみやすい図書館づくり
		㉓	司書の資質の向上
		㉔	図書館ホームページの有効活用、情報提供
		㉕	子どもの読書活動推進体制の整備と運営
	2. 図書館・地域における子どもや保護者を対象とした取組の企画・実施	再掲④	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供
		再掲⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用
		再掲⑭	ボランティアの活動場所の拡大
		再掲⑯	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介
		再掲㉔	図書館ホームページの有効活用、情報提供
		⑳	おはなし会の開催
		㉗	子ども司書体験講座の実施(新規)
		㉘	I C T等の活用による情報提供の充実(新規)
		㉙	優良図書の推薦・普及
		⑳	児童生徒の推薦本リストの作成・配布
	3. 学校図書館やボランティア等との連携・協力	再掲④	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供
		再掲⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用
		再掲⑭	ボランティアの活動場所の拡大
		再掲⑮	学校図書実務担当者・図書館職員との情報交換会の実施
		再掲⑯	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介
		再掲㉕	おはなし会の開催
		⑳	学校図書館支援(新規)
		㉚	学校と連携し、職場体験や図書館見学の受け入れ
		㉛	ボランティア養成講座の開催
		㉜	ボランティア研修会等への参加
		㉝	「子どもゆめ基金」等の情報交換
		㉞	ボランティア交流会の開催
		㉟	優れた取り組みの紹介
	4. 普及啓発、広報活動の充実	再掲⑯	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介
		再掲㉔	図書館ホームページの有効活用、情報提供
		再掲㉘	I C T等の活用による情報提供の充実(新規)
		再掲㉙	優良図書の推薦・普及
		再掲⑳	児童生徒の推薦本リストの作成・配布
		再掲㉟	優れた取り組みの紹介
		㉠	広報やチラシ等による子ども読書活動の推進啓発
		㉡	「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」関連事業の実施
		㉢	各種情報の収集提供、図書館機能の充実

## 【基本方針Ⅰ】家庭における子どもの読書活動の推進

### 1. 家庭での読書活動の推進（ブックスタート、家読等）

施策番号	具体的方策	実施の意図	三次計画の取組	関係機関
①	ブックスタート事業を通じた家庭での読み聞かせの推進	<b>【実施の意図】</b> ・乳幼児の頃から本に触れる楽しさを知ってもらうため。	・9か月児健康診査で、ブックスタート事業の継続していく。	・健康増進課
②	乳幼児健康診査での読み聞かせの実施と保護者への啓発	<b>【実施の意図】</b> ・「絵本」を通じた親子のコミュニケーションを学ぶ。	・母子保健事業を通して、絵本の読み聞かせを継続していく。	・健康増進課
③	家読（うちどく）の普及推進	<b>【実施の意図】</b> ・読書活動啓発のため、本を読む習慣を家庭に定着させる。 <b>【新規】</b>	・子どもを中心に家族でおススメの本を紹介し合ったり、読んだ本について話し合ったりすることで、家族のコミュニケーションを図り家族の絆を深める。	・図書館 ・小中学校

### 2. 家庭での読書の習慣付けの重要性の理解促進

施策番号	具体的方策	実施の意図	三次計画の取組	関係機関
④	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供	<b>【実施の意図】</b> ・優良図書の情報提供	・優良図書の情報提供を実施していく。 ・学年別推薦本リストをホームページに掲載する。	・図書館
⑤	家庭教育講座等での保護者への啓発	<b>【実施の意図】</b> ・読書の啓発	・南河内東公民館 青少年講座「お話の中のお菓子の世界」にてお菓子が出てくる絵本の読み聞かせやブックトークを行い、子どもたちが実際に絵本に出てくるお菓子を作る体験講座を開催する。	・公民館

【基本方針Ⅱ】 保育園・幼稚園等における子どもの読書活動の推進

1. 幼稚園教育要領・保育所保育指針等に基づき、絵本や物語に親しむ活動の充実と環境の整備

施策番号	具体的方策	実施の意図	三次計画の取組	関係機関
⑥	定期的な読み聞かせ	【実施の意図】 ・子どもが本に親しむ機会を増やす。	・園職員の読書活動の研修を通してより良い絵本の選び方、楽しみ方等の活用方法を学び、読み聞かせに活かす。 ・読み聞かせの機会をさらに増やすために、読み聞かせボランティアを各幼稚園・保育園に紹介する。	・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園 ・図書館
⑦	年中行事や日々集団生活の中での啓発	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・年中行事の由来や楽しみ方についての読み聞かせを、継続していく。 ・絵本コーナー、読書コーナーで楽しく絵本に触れられるようにしていく。	・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園
⑧	園だよりなどを活用し、保護者への啓発	【実施の意図】 ・保護者への啓発	・園だより等で絵本の紹介を継続していく。	・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園
⑨	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・リサイクル本の有効活用について周知を図り、引き続き実施していく。 ・団体貸出しの利用拡大を目指す。	・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園 ・図書館
⑩	本の素晴らしさがわかる保護者向け講演会の開催	【実施の意図】 ・保護者への啓発	・図書館で実施する幼児向け、保護者向け事業を、各幼稚園・保育園に周知し、保護者への啓発を行う。	・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園 ・図書館

## 【基本方針Ⅲ】学校等における子どもの読書活動の推進

1. 学習指導要領を踏まえた読書活動の推進
2. 読書習慣の形成、読書の機会の確保
3. 学校図書館活用の活性化

施策番号	具体的方策	実施の意図	三次計画の取組	関係機関
⑨ 再掲	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・リサイクル本の有効活用について周知を図り、引き続き実施していく。 ・団体貸出しの利用拡大を目指す。	・小中学校 ・図書館
⑪	学校図書館図書標準を基に蔵書を充実	【実施の意図】 ・読書環境の整備	・子どもたちの多様な興味・関心に応える図書の整備を推進し、計画的に蔵書の充実に努めていく。	・小中学校
⑫	本を活用した調べ学習の充実	【実施の意図】 ・本を使って自分で調べる楽しさを身に付ける。	・学校図書館の本を活用した調べ学習を継続して実施する。また、各教科に必要な図書を計画的に購入していく。	・小中学校
⑬	学校の特色を生かした読書指導・読書活動の実施	【実施の意図】 ・子どもが本に親しむ機会を増やす。	・学齢や各学校の状況に合わせて、子どもたちが自発的に読書活動ができる取組を継続していく。 ・学校での一斉読書活動の時間等を定期的に日常に位置付ける。 ・読書週間に合わせて、集団読書(学級ごとに同じ本を読み感想の交流をする)や、先生のおススメの本の紹介等の企画を実施。 ・ビブリオバトル等の実施。	・小中学校
⑭	ボランティアの活動場所の拡大	【実施の意図】 ・子どもが本に親しむ機会を増やす。	・読み聞かせについては継続的に活動を依頼し、小学校全学年での実施を目指す。 ・学校図書館の環境整備等、読み聞かせ以外のボランティアの活動拡大を目指す。	・小中学校 ・生涯学習情報センター
⑮	学校図書実務担当者・図書館職員との情報交換会の実施	【実施の意図】 ・連携して計画推進に取り組むため、図書館職員や読書活動推進に関する情報交換会を行う。	・意見交換会や研修会を定期的に実施する。 ・図書館からのおすすめ本のリスト等を児童生徒へ周知する。	・小中学校 ・図書館

⑬	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介	【実施の意図】 ・自分の読んだ本を紹介することで、本に対する愛着を養う。	・図書館事業である児童生徒の「私の推薦する本」に提出する作品数の増加を目指す。	・小中学校 ・図書館
⑭	学校図書館の利用しやすい環境整備	【実施の意図】 ・読書環境の整備	・子どもの読書を推進するために、各学校の状況に応じて、学校図書館の環境整備を実施する。	・小中学校
⑮	蔵書のデータベースの充実	【実施の意図】 ・読書環境の整備	・今後も継続して実施していく。	・小中学校

#### 【基本方針Ⅳ】図書館・地域における子どもの読書活動の推進と普及啓発

##### 1. 図書館資料、施設等の整備・充実

施策番号	具体的方策	実施の意図/実施状況	三次計画の取組	関係機関
⑯	子どもたちの読書のニーズに応じた優良図書・中高生向け図書の充実	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・子ども達のニーズの把握に努め、優良図書の充実を図る。	・図書館
⑰	県内図書館等の図書資料の相互貸借の実施	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・県内図書館の相互貸借を活用し、資料提供を行っていく。	・図書館
⑱	図書館ごとに特色のある蔵書の収集	【実施の意図】 ・子どものニーズに合った蔵書の導入。	・全館で優良な児童書の拡充に努めるとともに、引き続き各館で特色のある蔵書に取り組む。 南河内館…他の2館よりも児童書の蔵書量を豊富にする。 石橋館…グリム童話に関する児童書の蔵書を拡充する。 国分寺館…大型絵本の蔵書を拡充する。	・図書館

②②	魅力ある親しみやすい図書館づくり	【実施の意図】 ・子どもに図書館に対する親しみを持ってもらうため。	・ぬいぐるみのおとまり会、調べる学習講座等、子ども向け事業を実施していく。	・図書館
②③	司書の資質の向上	【実施の意図】 ・計画推進のための司書の資質向上	・栃木県立図書館をはじめ、公共図書館協会での研修会への参加をし、司書の資質の向上に努める。	・図書館
②④	図書館ホームページの有効活用、情報提供	【実施の意図】 ・優良図書の情報提供	・ホームページのリニューアルにあわせて、子ども向けのホームページを作成したので、子ども向けの利用案内やさらに多くの情報を掲示していく。	・図書館
②⑤	子どもの読書活動推進体制の整備と運営	【実施の意図】 ・本計画の進捗状況の確認を行うための推進体制の整備。	・図書館協議会で、進捗状況の確認を行う。	・生涯学習文化課 ・図書館

## 2. 図書館・地域における子どもや保護者を対象とした取組の企画・実施

施策番号	具体的方策	実施の意図/実施状況	三次計画の取組	関係機関
④ 再掲	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供	【実施の意図】 ・優良図書の情報提供	・優良図書の定期的な紹介や学校の長期休暇(夏・冬)前に児童生徒を対象とした図書情報の提供を実施していく。	・図書館
⑨ 再掲	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・団体貸出しとリサイクル本の幼稚園・保育園、公民館、児童館等での有効活用について、引き続き実施し、周知に努める。	・図書館 ・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園 ・児童館 ・学童保育室 ・公民館
⑭ 再掲	ボランティアの活動場所の拡大	【実施の意図】 ・子どもが本に親しむ機会を増やす。	・読み聞かせについては継続的に活動を依頼し、小学校全学年での実施を目指す。 ・学校図書館の環境整備等、読み聞かせ以外のボランティアの活動拡大を目指す。	・図書館 ・幼稚園 ・保育園 ・認定こども園 ・児童館 ・学童保育室 ・子育て支援センター ・公民館 ・生涯学習情報センター



⑩ 再掲	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介	【実施の意図】 ・自分の読んだ本を紹介することで、本に対する愛着を養う。	・図書館事業の児童生徒の「私の推薦する本」を学校と連携して行い、読書活動を推進する取組を実施していく。	・図書館 ・小中学校
④ 再掲	図書館ホームページの有効活用、情報提供	【実施の意図】 ・優良図書の情報提供	・ホームページのリニューアルにあわせて、子ども向けのホームページを作成したので、子ども向けの利用案内やさらに多くの情報を掲示していく。	・図書館
⑥	おはなし会の開催	【実施の意図】 ・子どもが本に親しむ機会を増やす。	・こわいおはなし会、クリスマス会等の特別なおはなし会の開催も含め、引き続き実施していく。	・図書館
⑦	子ども司書体験講座の実施	【実施の意図】 ・子どもが本や図書館に親しむ機会を増やす 【新規】	・図書館の仕事を体験することにより、本や読書に興味を持ってもらい、図書館利用の促進を図る。	・図書館
⑧	※ICT等の活用による情報提供の充実	【実施の意図】 ・図書館の利用案内や行事、優良図書等、読書活動に必要な情報を発信していく。 【新規】	・優良図書やおはなし会、講座等のお知らせについてホームページやツイッターで情報発信をしている。	・図書館
⑨	優良図書の推奨・普及	【実施の意図】 ・優良図書の推奨・普及	・青少年読書感想文の課題図書・栃木県優良推薦図書・厚労省推薦図書等の掲示、購入を実施し、優良図書の推奨・普及を進めていく。	・図書館
⑩	児童生徒への推薦本リストの作成・配布	【実施の意図】 ・読書活動の啓発のために推薦本リストを作成する。	・ボランティアと図書館が協働で推薦リストを作成し、配布を行う。 平成 31(2019)年度 小学校低学年向け 平成 32(2020)年度 小学校高学年向け ・新着本、おすすめ本のリストを作成し、学校へ配布し周知を図る。 ・教科書に掲載されている本の受入れ、展示を行う。	・図書館

.....

※ICT

ICTコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報コミュニケーション技術のことで、パソコンやスマートフォン、インターネット、電子黒板やタブレット型PC等が活用されている。「ICT」とは Information and Communication Technology の略。

### 3. 学校図書館やボランティア等との連携・協力

施策番号	具体的方策	実施の意図/実施状況	三次計画の取組	関係機関
④ 再掲	図書館のホームページを活用した優良図書の情報提供	【実施の意図】 ・優良図書の情報提供	・優良図書の定期的な紹介や学校の長期休暇(夏・冬)前に児童生徒を対象とした図書情報の提供を実施していく。	・図書館
⑨ 再掲	図書館の団体貸出しの活用やリサイクル本の有効活用	【実施の意図】 ・子どもが本に触れる機会を増やす。	・団体貸出しとリサイクル本の小中学校等での有効活用について、引き続き実施し、周知に努める。	・図書館 ・小中学校
⑭ 再掲	ボランティアの活動場所の拡大	【実施の意図】 ・子どもが本に親しむ機会を増やす。	・読み聞かせについては継続的に活動を依頼し、小学校全学年での実施を目指す。 ・学校図書館の環境整備等、読み聞かせ以外のボランティアの活動拡大を目指す。	・図書館 ・小中学校
⑮ 再掲	学校図書実務担当者・図書館職員との情報交換会の実施	【実施の意図】 ・連携して計画推進に取り組むため、学校図書教諭や読書活動推進に関する情報交換会を行う。	・意見交換会や研修会を定期的実施する。	・図書館 ・小中学校
⑯ 再掲	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介	【実施の意図】 ・自分の読んだ本を紹介することで、本に対する愛着を養う。	・図書館事業の児童生徒の「私の推薦する本」を学校と連携して行い、読書活動を推進する取組を実施していく。	・図書館 ・小中学校
⑳ 再掲	おはなし会の開催	【実施の意図】 ・子どもが本に親しむ機会を増やす。	・こわいおはなし会、クリスマス会等の特別なおはなし会の開催も含め、引き続き実施していく。	・図書館
㉑	学校図書館支援	【実施の意図】 ・学校図書館担当職員と市立図書館職員が連携して学校図書館の充実を図る。 【新規】	・学校図書館を訪問し、学校図書館担当職員と情報交換を行い、学校図書館の充実を図る。	・図書館 ・小中学校

③②	学校と連携し、職場体験や図書館見学の受け入れ	<b>【実施の意図】</b> ・職場体験や見学会を実施することで図書館に親しみを持ってもらう。	・職場体験や図書館見学を、年間通じて受け入れを行う。	・図書館 ・小中学校
③③	ボランティア養成講座の開催	<b>【実施の意図】</b> ・子どもの読書活動推進に関わるボランティアの育成。	・読み聞かせ等の講座を開催し、ボランティアの育成を実施していく。	・図書館
③④	ボランティアの研修会等への参加	<b>【実施の意図】</b> ・スキルアップのためにボランティアへ学習の機会を提供する。	・県主催の研修会等の情報を提供していく。	・図書館
③⑤	「子どもゆめ基金」等の情報提供	<b>【実施の意図】</b> ・助成金「子どもゆめ基金」（独立行政法人国立青少年教育振興機構）の情報提供を行い、活動の活性化を支援する。	・子どもの読書活動を支援する助成制度の情報を提供していく。	・図書館
③⑥	ボランティア交流会の開催	<b>【実施の意図】</b> ・活動の充実を図るため情報交換を実施する。将来的には連絡協議会の結成を目指す。	・ボランティア交流会を実施し、活動の充実を図る。	・図書館
③⑦	優れた取り組みの紹介	<b>【実施の意図】</b> ・子どもの読書活動の推進に寄与する個人や団体を紹介し、活動の活性化を促す。	・各図書館ボランティア団体の取り組みを紹介し、活動内容の周知を図っていく。	・図書館

#### 4. 普及啓発、広報活動の充実

施策番号	具体的方策	実施の意図/実施状況	三次計画の取組	関係機関
①⑥ 再掲	図書館と学校が連携した児童生徒のおすすめ本の紹介	<b>【実施の意図】</b> ・自分の読んだ本を紹介することで、本に対する愛着を養う。	・図書館事業の児童生徒の「私の推薦する本」を学校と連携して行い、読書活動を推進する取組を実施していく。	・図書館 ・小中学校
②④ 再掲	図書館ホームページの有効活用、情報提供	<b>【実施の意図】</b> ・優良図書の情報提供	・ホームページのリニューアルにあわせて、子ども向けのホームページを作成したので、子ども向けの利用案内やさらに多くの情報を掲示していく。	・図書館

⑳ 再掲	ICT等の活用による情報提供の充実	<b>【実施の意図】</b> ・図書館の利用案内や行事、優良図書等、読書活動に必要な情報を発信していく。 <b>【新規】</b>	・優良図書やおはなし会、講座等のお知らせについてホームページやツイッターで情報発信をしていく。	・図書館
㉑ 再掲	優良図書の推奨・普及	<b>【実施の意図】</b> ・優良図書の推奨・普及	・青少年読書感想文の課題図書・栃木県優良推薦図書・厚労省推薦図書等の掲示、購入を実施し、優良図書の推奨・普及を進めていく。	・図書館
㉓ 再掲	児童生徒への推薦本リストの作成・配布	<b>【実施の意図】</b> ・読書活動の啓発のために推薦本リストを作成する。	・ボランティアと図書館が協働で推薦リストを作成し、配布を行う。 平成 31 (2019) 年度 小学校低学年向け 平成 32 (2020) 年度 小学校高学年向け ・新着本、おすすめ本のリストを作成し、学校へ配布し周知を図る。 ・教科書に掲載されている本の受入れ、展示を行う。	・図書館
㉖ 再掲	優れた取り組みの紹介	<b>【実施の意図】</b> ・子どもの読書活動の推進に寄与する個人や団体を紹介し、活動の活性化を促す。	・各図書館ボランティア団体の取り組みを紹介し、活動内容の周知を図っていく。	・図書館
㉘	広報やチラシなどによる子ども読書活動の推進啓発	<b>【実施の意図】</b> ・本計画の周知。	・各館での事業については、広報・ミニチラシ・ホームページやツイッターで周知し、啓発を行う。	・図書館
㉙	「子ども読書の日」や「子どもの読書週間」関連事業の実施	<b>【実施の意図】</b> ・国の事業と関連して読書活動の啓発を行う。	・各館で関連行事を実施していく。	・図書館
㉚	各種情報の収集提供、図書館機能の充実	<b>【実施の意図】</b> ・読書活動の啓発を行うため、読書活動に必要な情報を発信していく。	・県内の各種情報を収集提供し、読書活動の啓発を行う。	・図書館

## 《参考資料》

◎アンケート及び調査結果 .....	44
◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱 .....	56
◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会名簿 .....	59
◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会専門部会名簿 .....	60
◎子どもの読書活動の推進に関する法律 .....	61
◎国・第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」の概要 .....	64

## ◎アンケート

### 下野市子どもの読書活動推進に関するアンケート

対象：保育園・幼稚園の保護者

該当する番号1つに○をつけてください

1. お子さんの年齢は？  
①0～2歳児    ②3～4歳児    ③5～6歳児
  
2. お子さんに読み聞かせをしていますか？  
①ほぼ毎日    ②ときどき    ③ほとんどしていない
  
3. 家にある子どもの本の数は？  
①10冊以下    ②10～50冊    ③50冊以上
  
4. お子さんは本が好きですか？  
①はい    ②いいえ    ③どちらともいえない
  
5. 読み聞かせは大切だと思いますか？  
①思う    ②思わない    ③どちらともいえない
  
6. あなたは本が好きですか？  
①はい    ②いいえ    ③どちらともいえない
  
7. 図書館で本を借りますか？  
①よく借りる    ②ときどき借りる    ③ほとんど借りない

《自由意見欄》

ご協力ありがとうございました。このアンケートは、「下野市子どもの読書活動推進計画（第三次）」の策定に役立たせていただきます。

【問い合わせ先】 下野市生涯学習文化課石橋図書館（TEL0285-32-6813）

## 下野市子どもの書活動推進に関するアンケート結果

対象：0歳～6歳の乳幼児を持つ保護者

実施日：平成30年7月2日～7月18日

### ■アンケート回収率

回収数	1,231	回収率 60.8%
配布数	2,023	

### 1. お子さんの年齢は？ (単位：人)

年次	0～2歳児	3～4歳児	5～6歳児	合計
H19	123	360	430	913
H25	249	625	489	1,363
H30	239	584	408	1,231

### 2. お子さんに読み聞かせをしていますか？ (単位：%)

年齢	年次	①ほぼ毎日	②ときどき	③ほとんどしていない	無回答	合計
0～2歳児	H19	29.3	56.9	13.8		100.0
	H25	24.5	62.2	13.3		100.0
	H30	34.7	57.8	7.5	0.0	100.0
3～4歳児	H19	30.6	60.8	8.6		100.0
	H25	31.7	58.7	9.6		100.0
	H30	28.3	61.6	10.1	0.0	100.0
5～6歳児	H19	20.5	60.6	18.9		100.0
	H25	20.3	60.5	19.2		100.0
	H30	25.0	54.7	20.3	0.0	100.0

### 3. 家にある子どもの本の数は？ (単位：%)

年次	年齢	50冊以上	10～50冊	10冊以下	無回答	合計
0～2歳児	H19	26.8	57.7	15.5		100.0
	H25	9.6	68.7	21.7		100.0
	H30	12.6	68.2	19.2	0.0	100.0
3～4歳児	H19	21.1	69.2	9.7		100.0
	H25	21.5	70.3	8.2		100.0
	H30	19.2	71.1	9.7	0.0	100.0
5～6歳児	H19	24.9	65.8	9.3		100.0
	H25	28.4	64.4	7.2		100.0
	H30	27.2	63.0	9.8	0.0	100.0

4. お子さんは本が好きですか？

(単位：%)

年次	年齢	①はい	②いいえ	③どちらとも もいえない	無回答	合計
0～2歳児	H19	85.4	0.0	14.6		100.0
	H25	80.7	0.8	18.5		100.0
	H30	86.6	0.4	13.0	0.0	100.0
3～4歳児	H19	86.1	0.3	13.6		100.0
	H25	85.9	1.1	13.0		100.0
	H30	83.2	1.5	15.1	0.2	100.0
5～6歳児	H19	82.1	1.2	16.7		100.0
	H25	83.1	1.4	15.5		100.0
	H30	80.6	1.5	17.9	0.0	100.0

5. 読み聞かせは大切だと思いますか？

(単位：%)

年次	年齢	①思う	②思わない	③どちらとも もいえない	無回答	合計
0～2歳児	H19	97.6	0.0	2.4		100.0
	H25	95.6	1.2	3.2		100.0
	H30	94.1	0.0	5.9	0.0	100.0
3～4歳児	H19	93.6	0.3	6.1		100.0
	H25	90.5	0.3	9.2		100.0
	H30	95.4	0.0	4.3	0.3	100.0
5～6歳児	H19	93.2	0.5	6.3		100.0
	H25	92.2	0.4	7.4		100.0
	H30	91.2	0.2	8.6	0.0	100.0



## 6. あなたは本が好きですか？

(単位：%)

年次	年齢	①はい	②いいえ	③どちらとも もいえない	無回答	合計
0～2歳児	H19	72.3	4.9	22.8		100.0
	H25	57.9	10.8	31.3		100.0
	H30	66.1	6.7	27.2	0.0	100.0
3～4歳児	H19	65.8	5.3	28.9		100.0
	H25	64.7	7.7	27.6		100.0
	H30	62.5	8.9	28.3	0.3	100.0
5～6歳児	H19	64.2	6.0	29.8		100.0
	H25	65.6	7.0	27.4		100.0
	H30	64.2	7.9	27.9	0.0	100.0

## 7. 図書館で本を借りますか？

(単位：%)

年次	年齢	①よく借り る	②ときどき 借りる	③ほとんど 借りない	無回答	合計
0～2歳児	H19	17.1	26.0	56.9		100.0
	H25	10.1	26.0	63.9		100.0
	H30	11.7	25.1	63.2	0.0	100.0
3～4歳児	H19	17.5	31.5	51.0		100.0
	H25	19.5	27.7	52.8		100.0
	H30	20.7	24.5	54.6	0.2	100.0
5～6歳児	H19	20.7	28.8	50.5		100.0
	H25	23.9	30.7	45.4		100.0
	H30	24.3	25.7	50.0	0.0	100.0

## 下野市子どもの読書活動に関するアンケート

対象：小学校2年生及び5年生

あてはまる番号1つに○をつけてください

1. 小さいころ、よく家の人に本を読んでもらいましたか？  
①はい                      ②いいえ                      ③ほとんどおぼえていない
  
2. あなたは、1か月間にどのくらい本を読みますか？  
①0冊(さつ)    ②1～3冊    ③4～5冊    ④6～10冊  
⑤11冊～15冊    ⑥16冊～20冊    ⑦21冊以上
  
3. あなたは、学校図書館で本をかりますか？  
①よくかりる    ②ときどきかりる    ③ほとんどかりない
  
4. あなたは、学校以外の図書館で本をかりますか？  
①よくかりる    ②ときどきかりる    ③ほとんどかりない
  
5. あなたは本が好きですか？  
①はい                      ②いいえ                      ③どちらともいえない

※ 5の質問で、①と答えた人は6番を、②と答えた人は7番の質問に答えてください。

6. 本が好きな理由は何ですか？（2つ選んで○をつけてください）  
①おもしろい    ②感動する    ③自分の知らないことがわかる  
④小さいときから読んでいる    ⑤その他
  
7. 本がきれいな理由は何ですか？（2つえらんで○をつけてください）  
①読みたい本がわからない    ②読むのがめんどろ  
③じゅくや習い事でいそがしい    ④ゲームやテレビの方がおもしろい  
⑤その他
  
8. 本が好きになった（きれいになった）きっかけがあれば教えてください
  
9. 「※家読(うちどく)」をしていますか？  
①よくする                      ②ときどきする                      ③したことがある  
④ない                              ⑤わからない

※家読(うちどく)・・・おうちの人とおすすめの本や読んだ本について話しあうこと。また、図書館や本屋でおうちの人といっしょに本をえらぶこと



## 下野市子どもの読書活動推進に関するアンケート結果

対象回収：市内小学2年(523名)・小学5年(510名)・中学2年(474名)

実施日：平成30年7月2日～7月18日

### ■ アンケート回収率

(小学生)

回収数	1,033	回収率 98.6%
配布数	1,047	

(中学生)

回収数	474	回収率 91.5%
配布数	518	

1. 小さい頃、よく家の人に本を読んでもらいましたか？ (単位：%)

対 象	年 次	はい	いいえ	ほとんど覚えていない	無回答	合 計
小2	H19	61.5	18.5	20.0		100.0
	H25	70.6	14.1	15.3		100.0
	H30	64.4	15.9	18.9	0.8	100.0
小5	H19	64.7	10.0	25.3		100.0
	H25	66.0	9.6	24.4		100.0
	H30	62.4	12.2	25.3	0.1	100.0
中2	H19	39.8	13.4	46.8		100.0
	H25	51.5	14.2	34.3		100.0
	H30	53.8	10.5	35.2	0.5	100.0

2. あなたは、1ヶ月間にどのくらい本を読みますか？ (単位：%)

対 象	年 次	21冊以上	11冊～20冊(H25まで)		6～10冊	4～5冊	1～3冊	0冊	無回答	合 計
		20冊以上	16冊～20冊	11冊～15冊						
小 2	H19	20.6	18.8		27.4	17.2	14.5	1.5		100.0
	H25	28.2	17.5		22.0	12.4	18.0	1.9		100.0
	H30	23.7	11.5	13.8	19.7	16.3	11.9	1.9	1.2	100.0
小 5	H19	9.1	10.3		18.8	25.9	33.6	2.3		100.0
	H25	11.6	14.8		21.7	24.8	24.9	2.2		100.0
	H30	11.8	7.6	11.8	21.0	24.3	22.0	1.4	0.1	100.0
中 2	H19	1.6	2.4		7.6	17.5	60.7	10.2		100.0
	H25	4.9	4.2		10.2	16.9	51.8	12.0		100.0
	H30	2.1	1.5	3.0	7.6	16.5	52.5	16.5	0.3	100.0

3. あなたは、学校図書館で本を借りますか？ (単位:%)

対 象	年 次	よく借りる	ときどき 借りる	ほとんど 借りない	無回答	合 計
小 2	H19	38.3	53.4	8.3		100.0
	H25	51.5	44.4	4.1		100.0
	H30	47.2	43.8	5.7	3.3	100.0
小 5	H19	18.1	57.0	24.9		100.0
	H25	25.7	59.0	15.3		100.0
	H30	34.9	53.5	10.8	0.8	100.0
中 2	H19	6.0	30.4	63.6		100.0
	H25	9.5	29.1	61.4		100.0
	H30	8.2	20.0	71.1	0.7	100.0

4. あなたは、学校以外の図書館で本を借りますか？ (単位:%)

対 象	年 次	よく借りる	ときどき 借りる	ほとんど 借りない	無回答	合 計
小 2	H19	22.1	39.1	38.8		100.0
	H25	28.9	36.1	35.0		100.0
	H30	31.0	33.3	32.7	3.0	100.0
小 5	H19	12.3	33.3	54.4		100.0
	H25	19.5	38.4	42.1		100.0
	H30	17.5	36.5	45.5	0.5	100.0
中 2	H19	1.8	13.1	85.1		100.0
	H25	5.7	18.3	76.0		100.0
	H30	4.6	20.7	74.1	0.6	100.0

5. あなたは本が好きですか？ (単位:%)

対 象	年 次	はい好きです	いいえ	どちらとも いえない	無回答	合 計
小 2	H19	85.9	8.6	5.5		100.0
	H25	86.5	7.8	5.7		100.0
	H30	82.8	9.6	6.5	1.1	100.0
小 5	H19	72.2	7.1	20.7		100.0
	H25	73.6	7.6	18.8		100.0
	H30	77.1	9.8	13.1	0.0	100.0
中 2	H19	60.9	6.4	32.7		100.0
	H25	60.5	10.0	29.5		100.0
	H30	54.4	17.7	27.4	0.5	100.0

6. 本が好きな理由は何ですか？2つ選んでください

※H19では人数で集計されていたが、H25から割合(%)に変更。(単位:%)

対象	年次	おもしろい	感動する	自分の知らない事がわかる	小さい頃から読んでいる	その他	無回答	合計
小 2	H19	40.0	9.0	33.4	15.5	2.1		100.0
	H25	40.1	7.0	33.9	14.4	4.6		100.0
	H30	39.0	7.1	30.8	16.0	6.1	1.0	100.0
小 5	H19	45.7	10.2	31.4	7.8	4.9		100.0
	H25	42.9	10.0	29.5	9.3	8.3		100.0
	H30	41.5	10.0	30.9	8.1	5.8	3.7	100.0
中 2	H19	49.8	22.9	16.6	6.0	4.7		100.0
	H25	40.1	7.1	33.8	14.4	4.6		100.0
	H30	46.5	20.6	19.6	8.0	5.3	0.0	100.0

7. 本が嫌いな理由は何ですか？

※H19では人数で集計されていたが、H25から割合(%)に変更。(単位:%)

対象	年次	読みたい本がわからない	読むのがめんどう	塾や習い事で忙しい	ゲームやテレビの方が面白い	その他	無回答	合計
小 2	H19	26.9	17.3	19.2	17.3	19.3		100.0
	H25	21.5	20.0	21.5	21.5	15.5		100.0
	H30	29.0	23.0	18.0	22.0	6.0	2.0	100.0
小 5	H19	19.4	25.0	19.4	33.3	2.9		100.0
	H25	11.3	30.0	12.5	33.8	12.4		100.0
	H30	15.4	19.9	23.1	21.8	14.7	5.1	100.0
中 2	H19	22.7	47.7	9.1	20.5	0.0		100.0
	H25	12.6	41.8	14.6	25.2	5.8		100.0
	H30	17.6	32.7	14.5	27.3	6.1	1.8	100.0

9. 「家読(うちどく)をしていますか？」

※新規 (単位:%)

対象	年次	よくする	ときどきする	したことがある	ない	わからない	無回答	合計
小 2	H30	35.8	26.0	18.2	12.6	6.1	1.3	100.0
小 5	H30	18.8	32.2	23.3	13.1	10.0	2.6	100.0
中 2	H30	5.9	10.5	22.8	45.8	12.0	3.0	100.0

## アンケートの中での自由意見

### 8. 本が好きになった (嫌いになった) きっかけがあれば教えてください (※抜粋)

#### ●小学校2年生

##### ◇好きになったきっかけ

<具体的な本／エピソード>

- ・初めて読んだときに、おもしろかったし、かんだうしたところがあったから (複数名)
- ・「サバイバルシリーズ」を読むと自分の知らないことがわかるようになった
- ・本を読むとどんどん続きが気になるから
- ・自分の知らないことやふしぎなことが書いてあるから
- ・生き物のずかんを読んで、自分の知らないものがたくさんあったから
- ・「かいけつゾロリ」や「大きなかぶ」、「ももたろう」を読んで、本が好きになった
- ・分からない漢字も分かるし、私も本を作りたいと思ったから、好きになった
- ・科学にきょうみがあり、べんきょうにもなるので、本が好きになった
- ・どうわ「飛ぶ教室」を読んだときに本がおもしろいと思えるきっかけになった

<読書環境>

- ・ちいさいころお母さん (おばあちゃん) が読んでくれて楽しかったから (複数名)
- ・いえにいっぱい本があるから

<その他>

- ・はじめて本を読んだときおもしろかった (かんだうした) (複数名)
- ・自分の知らないことがわかるから (複数名)
- ・いろいろな本があって楽しいから (複数名)

##### ◇嫌いになったきっかけ

- ・テレビやおもちゃのほうが、おもしろい

#### ●小学校5年生

##### ◇好きになったきっかけ

<具体的な本／エピソード>

- ・分からないことがおもしろかったり、わかったり、どきどきしたりするから
- ・友達のすすめで読んだ本が、とてもおもしろかったから
- ・小さい子に本を読んであげると、うれしそうだから
- ・歴史のことはしらななかったけど、歴史の本を読むと分からないところを教えてくれるから
- ・「リリアーネ」を読んで、動物と一緒にぼうけんするところが好きになったので
- ・必読図書で小説を読んでみたら、とてもおもしろかったから

### <読書環境>

- ・小さいころにたくさん本を読んでもらったから（複数名）
- ・家にたくさん本があったから、読んでいたら好きになった（複数名）
- ・お母さんが本を読んだらとすすめてくれたから
- ・小さい頃から親が図書館に連れて行ってくれたから

### <その他>

- ・図書館には本がいっぱいあって行くようになったから
- ・漢字を読むことが好きで、本の中にたくさんの漢字があったから
- ・話の内容と現実とを考えたりののが、楽しいと思ったから
- ・作者の考えがよく分かりいろいろな感情が生まれる
- ・自分が本の世界に入りこめて、想像することが楽しいから

### ◇嫌いになったきっかけ

- ・分からない漢字がたくさんあるから
- ・本よりスポーツをしているうちにきれいになった
- ・こまかい字がたくさんで気持ち悪くなったから
- ・文を読むのが少し苦手だから

## ●中学校2年生

### ◇好きになったきっかけ

#### <具体的な本／エピソード>

- ・小さい時はつまらなかった本が、大きくなって読んだら面白かった
- ・小学生のときに出会った「ダレンシャンシリーズ」で西洋文学が好きになったから
- ・色々な本を読むうちに、色々な世界に行った気分になれるから
- ・映画のノベライズ本を読んで、おもしろいなと思ったから
- ・ミステリー小説に、はまったことがきっかけになった
- ・メジャーな本もそうでない本も読んでみれば、みんな面白いということを知ったから
- ・勉強に役立つから
- ・小学校の図書室で、たまたま手にとった本が面白かったから
- ・一人で集中できて、一人になれて、誰にもじゃまされないから
- ・ゲームが苦手な私にとって、本は私の時間を埋めた大切なものだったから
- ・自分の気持ちとその小説が重なったり、自分の知らない世界を知れて感動したから
- ・弟が小さいときに読み聞かせすると、いつも喜んでくれていたから
- ・友達が本を好きで読んでいたから、自分も色々な本を読んだ



### <読書環境>

- ・姉（兄）がよく本を読んでいて、おもしろそうだったから（複数名）
- ・小さい頃、家の人がよく本を読んでくれて、本は面白いなと思ったから（複数名）
- ・祖父に買ってもらった本をくりかえし読んでいた

### <その他>

- ・文章でしか読み取れないことや、言葉の深さがわかるから
- ・本を読んでいて、その本の世界に入る感じが好きだから
- ・本ならずと読んでいても飽きない
- ・難しい漢字を覚えられる
- ・読んでいて、楽しい
- ・自分の世界に入れるから
- ・部活動で嫌なことがあっても、忘れられる
- ・想像するのが、楽しい
- ・時々入っているあざやかな色の、挿し絵が好き
- ・自分が本の中の人になったように感じるから
- ・現実とは違うところが楽しい
- ・漢字や文の作り方などの勉強になるから
- ・自分だけの時間になるから
- ・新しい発想が生まれるから
- ・自分と重ねて読むと、深みが増す

### ◇嫌いになったきっかけ

- ・面倒くさいし、読むことが嫌いだから
- ・文字が多すぎて、読む気にならない
- ・想像がしづらい
- ・友達が少なくなった
- ・文字ばかりで、テレビやアニメや実写版を見た方が分かりやすいから
- ・読書ができる時間が少なくなってしまったから
- ・漢字が読めないのが、たくさんあったから
- ・小学生の頃はよく読んでいたが中学生になり忙しくなり、好きじゃなくなった

## ◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱

平成19年6月18日

教育委員会告示第12号

(設置)

第1条 子どもの読書活動の推進に関する法律(平成13年法律第154号)の規定に基づき、下野市子どもの読書活動推進計画(以下「推進計画」という。)を策定するに当たり、当該計画の策定に資するため、下野市子ども読書活動推進計画策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(平30教委告示21・全改)

(所掌事務)

第2条 委員会は、次の各号における事項について検討し、教育委員会に報告するものとする。

- (1) 子どもの読書活動に係る調査研究に関すること。
- (2) 推進計画の原案作成に関すること。
- (3) その他子どもの読書活動推進のために必要な事項に関すること。

(平30教委告示21・一部改正)

(組織等)

第3条 委員会は、10人以内の委員をもって組織する。

2 委員会の委員は、次に掲げる者の中から下野市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が委嘱するものとする。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 関係機関の役員又は職員
- (3) 関係団体の役員等
- (4) その他教育委員会が必要と認める者

(任期)

第4条 前条第2項の規定により委嘱された委員の任期は、委嘱された日から推進計画が策定されたときまでとする。

(平30教委告示21・全改)

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長には教育次長、副委員長には下野市立図書館協議会委員長の職にある者をもって充てる。

(委員長の職務等)

第6条 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 委員会の会議は、委員長が必要に応じ招集し、その議長となる。

2 委員会は、特に必要があると認めるときは、会議の関係者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(専門部会)

第8条 委員会に下野市子ども読書活動推進計画策定委員会専門部会(以下「専門部会」という。)を置き、専門部会は、次に掲げる事項を所掌する。

(1) 子どもの読書活動に関するアンケートの分析、推進計画の検証に関すること。

(2) 推進計画の素案作成に関すること。

(3) その他子どもの読書活動推進のために必要な事項に関すること。

2 専門部会は、会長、副会長及び委員で組織する。

3 会長は生涯学習文化課長を、副会長は会長が指名する者をもって充てる。

4 委員は、こども福祉課、健康増進課、学校教育課の各課から、その長が指名する職員その他教育委員会が必要と認める者をもって充てる。

5 専門部会委員の任期は、推進計画が策定されたときまでとする。

6 会長は、会務を総理し、専門部会を代表する。

7 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

8 専門部会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

9 専門部会は、必要があると認めたときには、会議に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(平30教委告示18・平30教委告示21・一部改正)

(庶務)

第9条 委員会及び専門部会の庶務は、教育委員会事務局生涯学習文化課において処理する。

(平19教委告示16・旧第9条繰下、平25教委告示17・旧第10条繰上、平27教委告示23・一部改正)

(委任)

第10条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

(平19教委告示16・旧第10条繰下、平25教委告示17・旧第11条繰上)

附 則

この告示は、平成19年7月1日から施行する。

附 則(平成19年8月23日教委告示第16号)

この告示は、平成19年9月1日から施行する。

附 則(平成25年3月25日教委告示第17号)

この告示は、平成25年4月1日から施行する。

附 則(平成27年3月19日教委告示第23号)

この告示は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成30年8月21日教委告示第18号)

この告示は、平成30年8月21日から施行する。

附 則(平成30年9月27日教委告示第21号)

この告示は、平成30年9月27日から施行する。

◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会名簿

N0	氏 名	職 等	備 考
1	坪山 仁	教育次長	委員長
2	有野 一夫	図書館協議会委員長	副委員長
3	倉井 典子	小学校長代表	
4	坂口 修	中学校長代表	
5	晴山 育子	石橋図書館ボランティア代表	
6	下山 千恵子	国分寺図書館ボランティア代表	
7	城鳥 律子	南河内図書館ボランティア代表	
8	海老原 忠	学校教育課長	
9	落合 好枝	こども福祉課長	
10	所 光子	健康増進課長	

事務局名簿

1	手塚 芳子	生涯学習文化課長（兼）市立図書館長
2	伊澤 幸子	生涯学習文化課石橋図書館館長補佐
3	角田 久枝	生涯学習文化課石橋図書館主幹
4	大門 啓美	生涯学習文化課生涯学習推進グループ主幹

◎下野市子ども読書活動推進計画策定委員会専門部会名簿

氏 名	職 名	所 属
岡本 直美	主 幹 (兼)指導主事	学校教育課 学校管理・指導支援グループ
森口 哲二	主 幹	こども福祉課 子育て支援グループ
生井 明美	主 幹	健康増進課 母子保健グループ
小畑 恵梨	業務責任者	石橋図書館(指定管理者)
池田 尚子	業務責任者	国分寺図書館(指定管理者)
窪野 澄人	業務責任者	南河内図書館(指定管理者)

事務局

氏 名	職 名	所 属
手塚 芳子	生涯学習文化課長 (兼)市立図書館長	生涯学習文化課
伊澤 幸子	館長補佐	生涯学習文化課 石橋図書館
角田 久枝	主 幹	生涯学習文化課 石橋図書館
大門 啓美	主 幹	生涯学習文化課 生涯学習推進グループ

## ◎子どもの読書活動の推進に関する法律

(平成十三年十二月十二日)

(法律第百五十四号)

第百五十三回臨時国会

第一次小泉内閣

子どもの読書活動の推進に関する法律をここに公布する。

子どもの読書活動の推進に関する法律

(目的)

第一条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

(基本理念)

第二条 子ども（おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

(国の責務)

第三条 国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

(地方公共団体の責務)

第四条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(事業者の努力)

第五条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

(保護者の役割)

第六条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

(関係機関等との連携強化)

第七条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

(子ども読書活動推進基本計画)

第八条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

(都道府県子ども読書活動推進計画等)

第九条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画（都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画）を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

(子ども読書の日)

第十条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は、四月二十三日とする。



3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日の趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

(財政上の措置等)

第十一条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附 則

この法律は、公布の日から施行する。

## 第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」の概要

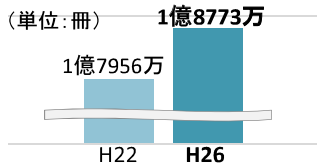
### 趣 旨

2001年(平成13年)に成立した「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、おおむね5年(2018~2022年度)にわたる子供の読書活動推進に関する基本方針と具体的方策を明らかにする。

### 第三次基本計画期間における子供の読書活動に関する状況等

#### 主な現状

<児童用図書の貸出冊数の増加>



<全校一斉読書活動を行う学校の割合の増加>

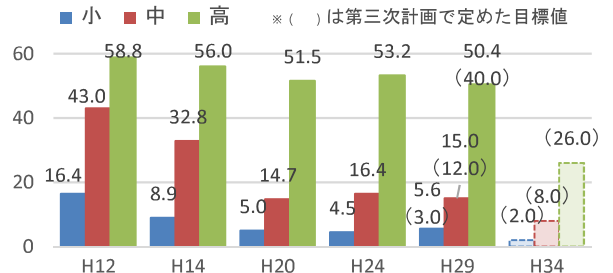
	H24	H28
小	96.4%	97.1%
中	88.2%	88.5%
高	40.8%	42.7%

#### 主な課題

- 小中学生の不読率※は、中長期的には改善傾向にあるが、高校生の不読率は依然として高い
- いずれの世代においても第三次計画で目標とした進捗での改善は図られていない

※ 不読率：1か月に一冊も本を読まない子供の割合

<不読率の推移と目標値>



#### 取り巻く情勢の変化

学校図書館法の改正(平成26年成立)

専ら学校図書館の職務に従事する職員としての学校司書の法制化。学校司書への研修等の実施について規定。

学習指導要領の改訂

(平成29,30年公示) 総則において学校図書館の利活用や読書活動の充実を規定。

情報化社会の進展

スマートフォンの普及やコミュニケーションツールの多様化。

### 分 析

- ① 中学生までの読書習慣の形成が不十分
- ② 高校生になり読書の関心度合いの低下
- ③ スマートフォンの普及等による子供の読書環境への影響の可能性

各世代の施策に反映

### 計画改正の主なポイント

- ① **読書習慣の形成に向けて、発達段階ごとの効果的な取組を推進**  
 乳幼児期：絵本や物語を読んでもらい、興味を示すようになる等  
 小学生期：多くの本を読んだり読書の幅を広げたりする読書等  
 中学生期：内容に共感したり将来を考えたりする読書等  
 高校生期：知的興味に応じた幅広い読書等
- ② **友人同士で本を薦め合うなど、読書への関心を高める取組を充実**  
 読書会、図書委員、「子ども司書」、ブックトーク、書評合戦(ビブリオバトル)等の活動
- ③ **情報環境の変化が子供の読書環境に与える影響に関する実態把握・分析**  
 スマートフォンの利用と読書の関係等

### 推進体制

子供の読書環境を充実させるため、国・都道府県・市町村は、学校・図書館・民間団体・民間企業等、様々な機関と連携し、各種取組を充実・促進

#### 市町村推進計画策定率

- ◆ 第三次基本計画で定めた目標  
市：100% 町村：70%
- ◆ 平成28年度実績  
市：88.6% 町村：63.6%

※ H29末目標  
※ 第四次計画でも引き続き達成を目指す

- 市町村：計画未策定→策定，策定済→見直し，地域での幅広い関係者との連携等
- 都道府県：高校生の不読率改善に関する取組実施(高校を所管する立場から)，市町村への蔵書貸出，計画未策定市町村への助言等
- 国：情報環境と読書の関連調査・分析，地方公共団体への財政措置，国民の関心と理解の増進(子ども読書の日，優良事例の表彰等)等

## 第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」 推進のための主な方策

- ポイント：** ① 発達段階に応じた取組により、読書習慣を形成  
② 友人同士で行う活動等を通じ、読書への関心を高める

### 家庭

- ◆ 家庭での読書の習慣付けの重要性の理解促進
- ◆ 家庭での読書活動への支援（次のような活動の推進）
  - ・ 読み聞かせ体験とともに乳幼児と保護者に絵本を手渡すブックスタート
  - ・ 子供を中心に家族で同じ本を読み、絆(きずな)の一層の深まりを目指す家読(うちどく) 等

### 学校等

#### 【幼稚園・保育所等】

- ◆ 幼稚園教育要領・保育所保育指針等に基づき、絵本や物語に親しむ活動の充実と環境の整備

#### 【小学校、中学校、高等学校等】

- ◆ 学習指導要領を踏まえた読書活動の推進
  - ・ 児童生徒の主体的、意欲的な読書活動の充実(学校図書館の計画的な利活用)
  - ・ 障害のある子供の読書活動の促進
- ◆ 読書習慣の形成、読書の機会の確保
  - 全校一斉の読書活動、卒業までの読書目標の設定、子供による図書紹介 等
- ◆ 学校図書館の整備・充実
  - ・ 学校図書館図書整備等5か年計画の推進
  - ・ 学校図書館図書標準の達成
  - ・ 情報化の推進
  - ・ 司書教諭・学校司書等の人的配置促進

### 地域

- ◆ 図書館未設置市町村における設置  
設置率(H27)：市98.4%、町61.5%、村26.2%
- ◆ 図書館資料、施設等の整備・充実
  - 移動図書館の活用、情報化の推進、児童室等の整備、障害のある子供のための諸条件の整備・充実 等
- ◆ 図書館における子供や保護者を対象とした取組の企画・実施
  - ・ 読み聞かせ会等の企画・実施
  - ・ インターネット等を活用した情報提供
- ◆ 司書・司書補の適切な配置・研修の充実
- ◆ 学校図書館やボランティア等との連携・協力
  - ・ 学校図書館や地域の関係機関との連携
  - ・ ボランティア活動の促進
  - ・ 地域学校協働活動における読書活動の推進

### 子供の読書への関心を高める取組

- ◆ 友人同士で本を薦め合うなど、読書への関心を高める取組
  - 読書会、図書委員、「子ども司書」、ブックトーク、書評合戦(ビブリオバトル) 等

### 民間団体の活動への支援

- ◆ 民間団体やボランティアの取組の周知
- ◆ 活動への助成（子どもゆめ基金）

### 普及啓発活動

- ◆ 「子ども読書の日」(4月23日)
- ◆ 「文字・活字文化の日」(10月27日)
- ◆ 優れた取組の奨励(地方自治体・学校・図書館・民間団体・個人を表彰 等)

下野市子どもの読書活動推進計画（第三次）

平成 31(2019)年 1 月

編集発行

下野市教育委員会事務局 生涯学習文化課

〒329-0492

栃木県下野市笹原 26

TEL:0285-32-8919

FAX:0285-32-8610

E-Mail :

syogaigakusyuuubunka@city.shimotsuke.lg.jp